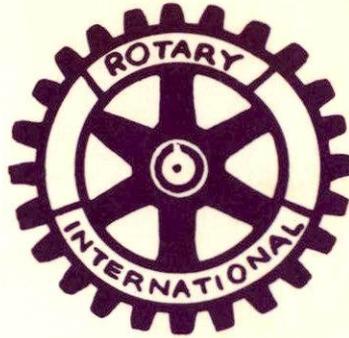


10年の歩み 1964
1964⇒1974



1964
1965
1966
1967
1968
1969
1970
1971
1972
1973
1974

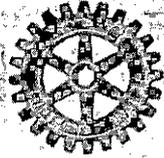
FUKUE
ROTARY
CLUB

御製

夕も五島を觀人と思ひお
つにけふわたる波たの灘を



SERVICE ABOVE SELF



BE PROFIT MOST WHO SERVES BEST

This Certifies that the Rotary Club of
Fukue, Nagasaki, Japan

having been duly organized and having agreed, through its officers and members, to be bound by the Constitution and By-Laws of Rotary International, which agreement is evidenced by the acceptance of this certificate, is now a duly admitted member of

Rotary International

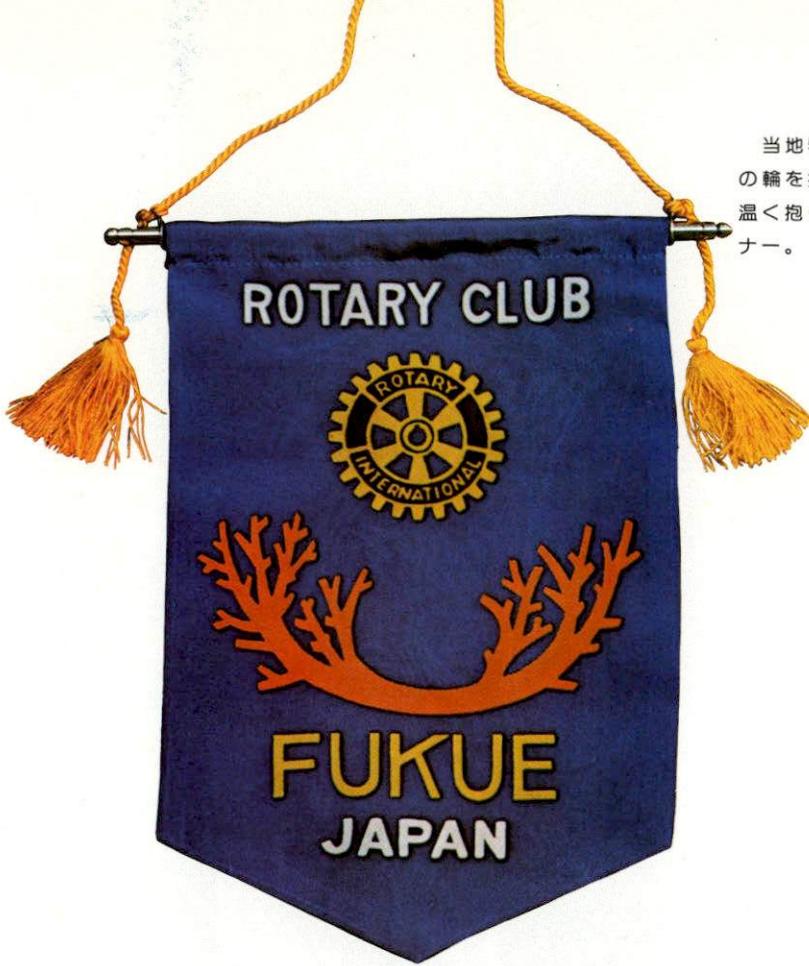
and is entitled to all the rights and privileges of such membership.

In witness whereof the seal of Rotary International is hereto affixed and the signatures of its officers, duly authorized, are subscribed hereto this fourth day of May Anno Domini 1964.



Carl P. M. Lee
President, Rotary International
Ray A. Mearns
Secretary, Rotary International
Testified by *D. Kawada*
District Governor

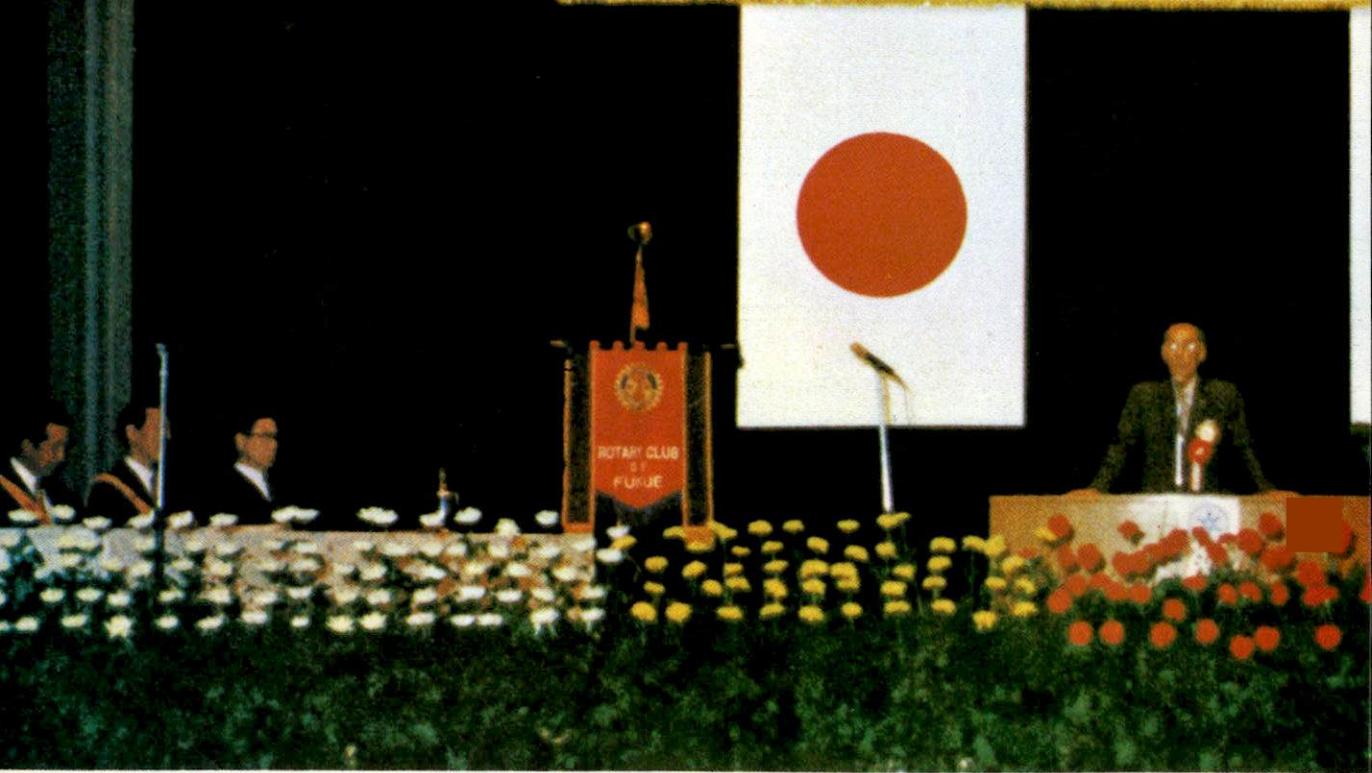
当地特産のポケ珊瑚で大きく友の輪を拡げ、ロータリーマークを温く抱くようにデザインされたバナー。



1969年（昭和44年）久留米年次大会で授与された出席敢闘賞の楯。



福江ロータリー
創立10周年記



▲ 創立10周年記念式典で挨拶する竹下会長。

クラブ 記念式典



歴代会長へ感謝状贈呈。▼

福江ロータリークラブ 創立10周年記念式典



創立10周年記念式典スナップ



▲ 皆勤の受賞で喜ぶ。

左より(2人目)佐々野静衛君、
松本君、池田君、山下君
高君、青山君、
中村和正君。

▼ 青山特別代表へ感謝状贈呈。



◀ 目録贈呈。
竹下会長(左)より福江市へ記念事業。

▼ 五島ダイコ。



▼ 長手のハイヤ節。



10年前のある思い出

初代幹事 池田敏郎

昭和三十八年十一月の某日、翠仙閣の一室である会合が行われていた。出席者は十三名。現山下会長のご尊父、山下佐之助氏、十八、親和、九州相互銀行の各支店長等々であり、当クラブ誕生の産婆役として長崎北クラブから、久保田パストガバナー（故人）と青山氏（創立時の特別代表、故人）がお見えになっての説明会である。司会役は私が仰せつかった。「池田さん、業種の違った人、二十五人位集められますか?」「そうです。一週間に一回、十二時半から一時間の会合です」「日曜日を除いた曜日を貴男方で決めて結構です」「ロータリーの鐘を鳴らし、ロータリーソングを唄い、誕生日を迎えた会員にはパースディ・ソングを合唱して祝福してあげます」「スマイルボックスは、そうした慶びのあった人が、感謝の気持を現わすものとして、お金を入れる箱なのです」

尤もなことであり、今なら誰でも容易に理解出来ることである。然し一から十まで全くの白紙であった当時の私にとっては、判った心算が殆んど判っていなかった。

ロータリーの鐘をロータリーの友事務所に注文してお叱りを受けたり、スマイルボックスとニコニコボックスは別のもと考えて注文しようとした。

胸章を用意し、ビジターカードを注文した。パナーの図案作りに走り廻った。英語で表現する用語が次々と現われては当惑した。当クラブ誕生の陣痛は全く激しいものであり、長崎北クラブの脇山氏に一つ一つ問い合わせの電話代に家内は悲鳴をあげた。

そしてどうにか認承状伝達式まで漕ぎつけたが、当日は大しけ、船も飛行機も欠航で一日延期、そして今年の十周年式典も、荒天で飛行機が駄目、ガバナーもお見えになれない式典を迎えて了った。

両式典に幹事を務めた私の日頃の精進が足りなかった事が、この結果を生んだかも知れないと、お詫びすると共に、十年前のあの会合を振り返り、長崎北クラブの前記の方々に謹んで合掌を捧げたい。

目 次

福江市全景	1
認 証 状	3
バナー表彰楯	5
創立10周年記念式	6
創立10周年式典スナップ	8
10年前のある思い出	9
目 次	10
祝 辞	11
歴代R1会長とターゲット	13
10年間の年代別主要行事	14
チャーターナイトスナップ	34
創立10周年記念式典プログラム	35
懇親会プログラム	35
10周年スナップ(式典)	36
10周年スナップ(懇親会)	37
町田ガサ公式訪問時の記録 会長小林矢四郎…38	島津ガサ公式訪問時の記録 会長谷川儀七…40
吉村ガサ " " 清瀧寛雄…42	向笠ガサ " " 伊達伸一…44
児王ガサ " " 井関敏則…46	富永ガサ " " 野田久雄…48
末永ガサ " " 松本規純…50	鮎川ガサ " " 中村繁春…52
立花ガサ " " 嵩 則雄…54	清島ガサ " " 竹下利之輔門…56
会 員 プ ロ フ ィ ー ル	58
ト ピ ッ ク ス	66
ポール・ハリス・フェロー表彰	67
鬼岳桜園造成について	68
年代別部外卓話者一覧表	69
物 故 者 を 偲 ぶ	71
会 員 役 職 一 覧 表	72
会 員 名 簿	76
ロータリークラブ10周年を祝う	78
会 員 紹 介	79
福江ローターアクトクラブのあゆみ	82
ト ピ ッ ク ス	84
編 集 あ と が き	86

福江RC10周年記念式典祝辞



国際ロータリーオ370区

ガバナー 清 島 省 三

このたび福江ロータリークラブが創立10周年を迎えられましたことを心よりおよろこび申し上げます。貴クラブがこの輝かしい年を迎えられますことは貴クラブの歴代会長、会員のみなさまが、ロータリーの奉仕の理想を、職業その他ロータリー活動を通じて地域社会に実践され、それが地域社会、市民の共感を得たからに外ならないと思います。ご当地のような離島にあって、ここまでクラブを育成されたということ自体大変なご苦勞があったことと思いますが、よくそれを克服されまして、今日の成果をあげられましたことに対し衷心より敬意を表する次第であります。

貴クラブの創立の時代を考えると、当時のわが国の経済社会は、高度経済成長期にあたり、この10年間に経済は大きく発展いたしました。そして現状は、人間社会の価値観は大きく変化且つ多様化し、高度経済成長に伴うひずみ等も顕在化しております。物的生活の豊かさだけでは人類は決して幸福にならないことがはっきりしてまいりました。本年度のR Iカーター会長のターゲットの説明にもありますように「生活の質を高めよう」という言葉が端的にこの人類社会の変化を物語っていると申せましょう。この意味でロータリーはその精神はもちろん不変であります、その適応はたえず変化し、世界の情勢や、地域社会の変化に対応して弾力的な考え方や運営の仕方が要請されるのであります。

私は昨年7月貴クラブを公式訪問いたしました、貴クラブが離島という地理的制約条件の下にありながら、会長・幹事を中心としてよくまとまり、会員すべてが和気あいのうちに、熱心にロータリー活動に取り組んでおられるお姿を拝見し、大変感銘いたしましたのであります。会員のみなさまそれぞれ大変よく活動されておられますが、就中ローターアクトの育成、青少年交換学生の短期受入れ、ロータリー財団奨学生の派遣など、まことに多彩な活動に敬意を表しました。また10周年記念事業として着々進められるロータリー公園造成の活動は特筆すべきものと存じました。

また貴クラブは会員増強にも熱心に取り組んでおられますが、会員としての適格者がある限り、ロータリーを何時でも分ち与えるということが、ロータリーの将来のため大変必要なことと存じます。10周年を迎えられた貴クラブとしては、さらに巾広く会員を受け入れるために、新クラブの設立も考慮されていますことを聞いておりますが、ロータリーのため地域社会のために大変心強く感じております。

竹下会長が本年度の基本方針において「常に工夫を新にして、社会に適應した活動を実践する」ことをうたっておられますように、貴クラブが過去10年の輝かしい業績の上に、さらに新しい活動を積み重ねられ、今後大きく発展されますことを期待いたしまして、お祝いの言葉といたします。

福江RC創立10周年記念式典式辞



福江ロータリークラブ

会長 竹下利之右衛門

本日ここに福江ロータリークラブ創立10周年記念式典を挙げるにあたり、ご多用の折にもかかわらず、清島ガバナー代理を初め多数来賓各位のご臨席を賜り、まことに光栄に存じます。

福江ロータリークラブは昭和39年3月12日27名のチャーターメンバーによって創立され、同年5月4日国際ロータリーから加盟の承認を受け、同月18日、すなわち本月本日にあたる日に加盟認証状の伝達式が行われました。爾来孜孜としてクラブの運営に努め、会員も漸次増加して現在47名に達し、ここに創立10周年を迎えた次第であります。

何分五島で初めてのロータリークラブであるため、ロータリーの目的性格に通じない人が多く、クラブの創立には多大の苦心があったと先輩から承っております。

幸いにして長崎北ロータリークラブがスポンサークラブとなり、故青山武雄氏は特別代表として、また脇山慶

一氏はスポンサークラブの幹事として、当クラブの結成及び国際ロータリーへの加盟について百般にわたり懇切なご援助を賜り、また創立初々の当クラブの運営についても種々ご指導をいただきました。これらのご協力に対しここに謹んでお礼を申し上げる次第であります。

当クラブの過去10ケ年の歩みを回顧すると、離島という地理的環境のため、会員の増強や卓話者の物色、乏しい予算の調整その他運営上少なからぬ困難もありました。しかし会員相互の融和協力という点ではいささか誇るべきものがあるかと存じます。

このような困難にもめげず会員の一致協力によって大体順調な歩みを続けてきました。当クラブの業績の一端を社会奉仕部門の幾つかの例について申し上げますと、老人ホームや慈恵院の慰問、無医地区の診療奉仕などを行い、海水浴場及び陸上交通の頻繁な場所に安全施設をし、福江港ターミナル前に時計塔を建設し、福江空港線の道路脇に桜を栽植するなど、微力ながらも相応の地域社会への奉仕活動をしました。なおクラブ創立10周年を記念するため、西海国立公園の一面で風光極めて明眉な場所に、関係各当局及び旧慣使用権者の許可及び承認をえて、多数の桜を栽植し鬼岳桜園を造成したので、後刻福江市にこれを贈呈することにしております。

当クラブが種々の地域的制約にもかかわらず、大過なくここまで成長したことは、ひとえに歴代ガバナーの懇切なご指導によるものであって、ここに深甚の謝意を表する次第であります。また当クラブの統率運営のため多大の苦心を払われた歴代会長のご努力に対し、深く敬意を表するものであります。

そもそも人類が社会生活の中で幸福であるためには、他人への思いやりと助け合いが必要であります。このためロータリーは各自の職業を通じて世のため人のために奉仕するという、奉仕の理想を掲げてこれを推進するために努力しているのであります。ロータリーは今や世界の150の国及び地域にひろがり、その会員は74万3千5百名に達しております。このことはロータリーの奉仕の理想が広く世界の人々の共感をえていることを物語るものであります。

さてわれわれ会員はこの10周年を契機として、思いを新にし工夫をこらして、会員相互の親睦を深めるとともに、ロータリーの奉仕の理想を実現するため、さらに一段の努力をしなければなりません。またロータリーの精神を一般の人々の間にも普及させ、地域社会の発展に貢献したいと思っております。

なおこの機会に、会員夫人の皆様がロータリーを理解し陰に陽にご協力下さっていることについて心からお礼を申し上げます。

以上をもって式辞といたします。

歴代 R I 会長とターゲット

回数	年度	R I 会長	第370地区 ガバナー	福江 R . C 会 長	R I 会長ターゲット
1	64 ~ 65	チャールズ W ベッテンギル (米)	町田 秀実	小林矢四郎	「ロータリーに生きよう」
2	65 ~ 66	C . P . H ティーンストラ(蘭)	島津久厚	谷川儀七	「行動 強化 継続性」
3	66 ~ 67	リチャード L. エバンズ (米)	吉村常助	清瀧實雄	「ロータリーで より良い世界を」
4	67 ~ 68	ルーサー H. ホッジス (米)	向笠広次	伊達伸一	「ロータリアンとしての あなたの資格を効果的に」
5	68 ~ 69	東ヶ崎 潔 (日)	児玉来三	井関敏則	「参加し敢行しよう！」
6	69 ~ 70	ジェームス F. コンウェイ(米)	富永緒佐雄	野田久雄	「再検討し更新しよう」
7	70 ~ 71	ウィリアム E. ウォーク, Jr. (米)	末永直行	松本規純	「隔りを取り除こう」
8	71 ~ 72	アンスト G. フライトホルツ(スウェーデン)	鮎川武雄	中村繁春	「善意は先ずあなたから」
9	72 ~ 73	ロイ D. ヒックマン (米)	立花和雄	嵩 則雄	「もう一度見直そう」
10	73 ~ 74	ウィリアム C. カーター (英)	清島省三	竹下利之右衛門	「今こそ行動のとき」

10年間の主要行事

1964～1965

会長 小林 矢四郎
副会長 谷川 儀七
幹事 池田 敏郎
副幹事 な し

主要行事・クラブ活動

国際奉仕

ファーデング牧師より2ヶ月間毎例会日に英会話を勉強。

プログラム

会員選考

本年度3名の増強を目標。

雑誌会報・広報

ロータリーの友を毎月1部五高に寄贈し、インターアクト・クラブ誕生の会員の職場に4つのテストを掲示するよう要望。
部外者による卓話者に4つのテストを贈呈。

職業分類

本年度3名の増強を目標。

青少年・ローターアクト奉仕

社 会 奉 仕

五高定時制学生に奨学金を贈与。
養老院、孤児院にクリスマスプレゼント。
養老院へ按摩組合全員の善意を橋渡し。
商店街従業員のリクレーションを2回実施。
水銀灯を設置。

職 業 奉 仕

出 席

年間90%の出席率確保を目標。

実 績

6月	89.00%	9月	94.15%	12月	92.60%
7月	83.87%	10月	92.28%	1月	96.30%
8月	91.35%	11月	92.45%		

親 睦

竹の子島で家族連れ海水浴。
夫人同伴の新年宴会の2回実施。

ロータリー情報

機運を培う。

第1、第3例会日に諸文献より選び出したロータリー情報を3分間読上げロータリー知識を啓蒙。
メーキャップした会員にそのクラブの長所を報告させ当クラブの改善に役立てた。

会 員 増 強

ロータリー財団

1965 ~ 1966

会 長 谷 川 儀 七

副会長 清 瀧 實 雄

幹 事 中 村 繁 春

副幹事 才 津 金 人

主要行事・クラブ活動

創立2年目のクラブであるため、クラブ内部の整備、ロータリー定款、細注ぐ。ロータリアンとしての心構え、教養知識の普及に努力。また出席の施に努力をばらう。

国 際 奉 仕

交歓クラブである米国 717区ニューヨークのバンコッククラブと文通。
米山奨学金の寄付。

プ ロ グ ラ ム

充実した例会プログラムの編成に努力。
例会がマンネリ化しないようバラエティに富んだプログラムを考え実行。

会 員 選 考

会員選考に当っては、ロータリー定款の定める所により厳選。
今年度目標の3名の入会を完了。

雑誌会報・広報

ロータリーの友購読の奨励。
週報の充実。
ロータリー知識向上のため、関係文献の購読を強調。
公式訪問直後に公式訪問特別記念号を発刊。

職 業 分 類

本年度増員予定の3名、高則雄、本村昌之、才津恵一入会。
職業分類の点検、未充填職業分類の解放。

青少年・ローターアクト奉仕

五高定時制生徒に対し毎月 2,000円の奨学金を贈呈。該当生徒を例会に招
インターアクトクラブ結成促進に努力。

	社 会 奉 仕
則等の勉強に主力を向上、会員卓話の実	新聞配達少年7名(群馬県)を当地に招待し、五島観光並びに海水浴等に案内し少年達を慰勞激励。 敬老院、慈恵院の慰問。 交通安全灯の設置。 社会を明るくする運動に協力。
	職 業 奉 仕
	地域の各集會に於ける時間勵行の運動を強力に展開、その提唱者たるロータリアンが率先。 地域の優秀従業員を、商工会議所と共催にて、表彰状及び記念品を贈呈。
	出 席
	クラブ活動は出席より始まる～ことの意義を徹底させ、出席向上に協力を呼びかけた。 無届欠席者には、例會のはじめに電話で出席を呼びかけた。 旅行先でのメーキャップの勧告。
	親 睦
	家族ぐるみ海水浴を竹の子島にて実施。 春の花見、ロータリー創立記念日を兼ねて大円寺桜茶屋にて開催。
	ロータリー情報
	毎例會、5分～10分ロータリー文献を朗読し、會員のロータリー知識を向上。 他クラブの活動状況について、参考になる事柄を取入れ、クラブ活動に役立てた。
	会 員 増 強
	ロータリー財団
待會食。	ロータリー財団に寄付。

10年間の主要行事

1966～1967

会長 清 瀧 實 雄
 副会長 松 本 規 純
 幹事 松 尾 政 之
 副幹事 青 山 岩 夫

主要行事・クラブ活動

三井楽嵯峨島で眼科診療。	クリスマスに慈恵院慰
老人の日松寿園訪問映画観覧。	ロータリークラブ創立
五高定時制生徒へ奨学金贈呈。	2基市へ寄贈。
富江町繁敷無医村無料診断。	
富江盲人クラブにテープレコーダー寄贈。	

国際奉仕

ロータリー財団について。
 会員に対するP・R情報活動の実施(プログラム) 節食費の一部をR。
 地域社会と国際親善について 国際連合についての卓話の実施。
 テキサス(ニューメキシコ)より伝道のため来福された神学校教授及
 話をお願いし国際親善の意義を深めた。
 国際交換計画 小中学生の絵画交換展示会。

プログラム

毎例会に於いては、各委員会の活動方針の説明と会員の意見の発表がスム
 が効果的に行われるよう十分配慮し、プログラムを編成。
 卓話については、会員の卓話を主体として、会員外の卓話は、月に一回程
 会員外の卓話は、会員が地域社会の認識を深める為、各分野に亘り関係者

S・A・A

例会開始30分前に会場に出て、諸準備の点検を行い、その例会のロータリ
 めた。
 広く会員の親睦交流を図る為毎例会テーブル席順配置換えを行い、席の固
 グループ化を防止し、全体の調和のとれた親睦を促進。
 毎月の最終の例会には、各委員会別に着席し、食事中に簡単な打ち合せが

雑誌会報・広報

ロータリーの友を全員に購読せしめる。
 ロータリーの友、ロータリアン誌を五島高校に寄贈し、インターア:
 培う。
 海の水難防止、海水浴禁止区域の立札、2回の無医村部落の無料診療奉仕
 新聞記者との会食などを重ね、外部に対するP・Rを円滑に行う。

職業奉仕

「4つのテスト」を会員自らの行動の指針として、凡ゆる機会を利用して職
 本年度の奉仕活動予定
 A. 総合医療奉仕(9月・2月) B. ラジオ、テレビ修理奉仕(9月・2月)
 8月14日三井楽町嵯峨島に於て、医療奉仕(嵯会員)
 10月2日富江町繁敷分校に於て総合医療奉仕(井関、松本、嵩の各会員)
 奉仕(青山会員)

クラブ奉仕

会長、幹事、各奉仕委員長と、各委員会の連絡及び調整を必要に応じて適
 各委員長会議は年4回開催。
 各委員会は、月1回以上開き報告を受けた。

	社 会 奉 仕
問。 3周年に当り水銀灯	<p>今年度活動実施状況報告。</p> <p>子供を水の事故から守る運動。 宮古島台風災害救援金奉仕。</p> <p>五高定時制生徒に対する奨学金贈呈。 盲人クラブにテープレコーダー寄贈。</p> <p>老人ホーム慰問奉仕。</p> <p>遊園地にベンチの寄贈。</p>
	職 業 分 類
C財団へ寄付の検討。 米国青年に卓	<p>福江市経済社会の横断面による職業分類表の再検討を行った。</p> <p>長期病氣療養中の谷川君は、本人の希望により一時退会を認め、職業分類をあけて、全快後再度入会を待つことに会員一同の賛意を得た。</p>
	出 席
ーズに行われ、活動 度行った。 に依頼。	<p>毎例会出欠報告を行い、無届欠席者に対しては、電話にて連絡を行い、出席を督促。</p> <p>出席表を作成し、出欠の状況を記録し、出席競争意識を盛り立てた。</p> <p>100%出席者に対しては、表彰状を贈る。</p> <p>又、その100%出席者の夫人に対しても協力感謝の意味で感謝状を贈る。</p>
	親 睦
ーソングの歌詞を決 定化と、会員の少数 出来るようにした。	<p>例会日は、開会30分前に会場に待機し、来会者の応接に当った。</p> <p>会員相互の親睦を深める為、ゴルフ大会、釣大会、マージャン大会等随時開く。</p> <p>例会に於いては、常に会員間の親睦を深めるように心掛けた。</p>
	ローターリー情報
参加の機運を など新聞報道。	<p>先ず会員がロータリーの大要(理想、目的、目標)を知る為のゼミナール。</p> <p>機会教育によるロータリーの適切な知識を持たせる資料の提供。</p> <p>基本的なロータリーの資料に就て、会員の記憶を新しくする為にロータリアン誌ロータリーの友の活用。</p>
	会 員 選 考
業奉仕活動を推進。 C、交通相談(12月) ラジオ、テレビ修理	<p>病氣及転勤の為、退会者2名で会員30名を目標として増員に努めた。</p>
	ローターリー財団
切に行う。	<p>2月10日例会に決定。</p> <p>今月よりおこなう、4ヶ月間各自1,000円積立てた。</p> <p>これをロータリー財団に送り100%クラブとなる。</p>

1967～1968

会 長 伊 達 仲 一

副会長 佐々野 静 衛

幹 事 才 津 金 人

副幹事 中 村 和 正

主要行事・クラブ活動

4年目に入り活動期に入った事を認識し、地域社会の問題点をとらえ、積
又ロータリアンとして国際理解を深め、クラブ財政の健全化と基金の留保

国際奉仕

交換クラブU・S・AバンコックRC、デボジットRC、との交流を推進す
当クラブより服飾品を贈呈。返礼として上記クラブより、ボールペン、ゴ

プログラム

年間プログラム行事予定表を作製し例会運営がスムーズに行われるよう配
卓話については会員卓話を主に、補助として外部卓話を随時盛込み充実。
次週プログラムを例会で通知。

会員選考

定款細則に従い厳正に行い、地域の横断面のロータリークラブを意識し、

- ① 基幹産業の充填。
- ② ロータリーの若がえり。
- ③ 転勤その他で異動のない方を優先。

雑誌会報・広報

ロータリーの友より最新のニュース・情報の抜すいをし、ロータリー用語
特に理事会決議を記載する事により、記録として保存出来るよう留
広報については従来外部伝達が主であり、内部に対する広報活動の

職業分類

職業分類指針にもとづき、地域社会の横断面としての分類表を作製し、
ていない職業について会員に発表し、充填の促進に務める。

青少年・ローターアクト奉仕

	社 会 奉 仕
積極的に参加を求め、 を計る。	交通安全キャンペーンを会員車輛を対象に実施。 五高定時制生徒へ奨学金贈呈。 身障者へ白杖と補助杖を贈呈。 無医村地区に於ける医療奉仕実施。(宮原) 歯の診療とラジオ、テレビの無料奉仕。(黄島) 大波止ターミナルに雨傘50本を備付。
	職 業 奉 仕
る為小川理事が訪米 ム手袋が送付。	4つのテストの利用を推進。 雇用関係の改善の為、雇主、従業員との懇談会定時制卒業見込の生徒へ地元産業企業の紹介 (奉仕こそ吾がつとめ)の内容紹介。
	出 席
慮。	週報に出席率を発表し出席の向上に努めた。 離島に一クラブの為メーキャップ出席が出来ないので、地区大会、協議会等への出席をする事 により出席への認識を高め、その参加を呼びかける。 出席は家族の協力が必要と思うので奥様へロータリーの出席の意義をプリントして郵送した。
	親 睦
特に次の点を重視。	例会での親和を第一に、楽しい例会と併行して会員相互の親睦を深める為、趣味の会を作り、 随時ゴルフ、釣大会、麻雀、囲碁会を開催。ファミリープランとして、海水浴、観桜会、クリ スマス家族会を実施。 今年度は会員夫人の誕生会を催す。
	ロータリー情報
の解説を週報に掲載。 げた。	例会に於いて5～10分の情報伝達実施。 新入会員が一日も早くロータリーに同化出来るよう炉辺会合の機会をつくった。 ロータリーの資料、パンフレットを配布し会員の勉強の資にした。
	会 員 増 強
特にこの数年に互い	
	ロータリー財団
	1967年6月までの寄付額について。 6月までの寄付 233,35 \$ 累積 390,91 \$ パーセンテージ 100%クラブ 累積パーセンテージ 129.09%

1969 ~ 1970

会 長 野 田 久 雄
副会長 中 村 繁 春
幹 事 才 津 恵 一
副幹事 北 島 千代福

主要行事・クラブ活動

R I 会長の本年度の標語である Review and Renew を推進するためにク再検討を加え勇気をもって実践しクラブの刷新をはかる。年次大会で出席天皇巡幸を記念して時計台を建設。
本年度をロータリーアクト結成の準備期間としてその研究にあたる。
会員の誕生日に近い例会日に会長などと一緒に正面席で食事し、記念品を食事内容の充実をはかり食事時間を充分にとつて大いに食べかつ駄弁の時間を

国 際 奉 仕

福江ロータリークラブの活動を中心としたカラースライド作製。
交換クラブを台北西ロータリークラブと決定会長宛親書、バナーを送付

プ ロ グ ラ ム

月間並びに年間のプログラムを作成全員に印刷配布。
月間の基本的なプログラムとして
第1 例会 会長の時間、各部門の報告、計画、討議。
第2 ♪ 卓話。(会員、会員外交互)
第3 例会 情報、アンケート
第4 ♪ フォーラム
第5 ♪ 屋外で軽体操

会 員 選 考

会員の選考資格要件でもっともむずかしいのは「品性高潔」「事業上令名あ
の認定基準はクラブ区域社会の実情及び当クラブの会員充足の程度等を勘
基準としては現在の会員の平均水準を限度として、できるだけそれ以上の
考えた。

雑誌会報・広報

各行事担当委員にその記事を執筆してもらい、会員全体の週報である。理
事会の決議、報告、各委員会の記録、フォーラムの討議事項、卓話
会員の事業案内、家庭のニュース等も記載して、親しみやすいユーモアあ

職 業 分 類

「国際ロータリー職業分類指針」に依り、充填及び未充填職業分類表作成。
未充填分類については理事会と緊密な話し合いの上開放した。

青少年・ローターアクト奉仕

小学児童が交通道德を学ぶために交通標識を福小へ寄贈。
勤労青少年を集め香珠子海岸でキャンプの夕を実施。
成人者へ記念品贈呈。
社会を明るくする運動の一環として中高生の弁論大会を下五島社明運動実
開催。

	社 会 奉 仕	
<p>ラブのプログラムに 敢闘賞受賞。</p> <p>贈った。 もつよう配慮した。</p>	<p>天皇巡幸記念時計台建設。 大浜の海水浴場において福江警察署署員による人工呼吸講習会を開催。 老人ホーム松寿園の方々を平山禎己君の好意により映画鑑賞へ御招待。 慈恵院の園児へクリスマス慰問。</p>	
	職 業 奉 仕	
	<p>「奉仕こそわがつとめ」を新会員へ配布。 五島乳業協同組合の新工場見学。 農業に1年以上従事している人との懇談会開催。 就職者懇談会開催。</p>	
	出 席	
<p>ート配布研究。</p> <p>並びに合唱。(年4回)</p>	<p>100%5ヶ年出席者に対し表彰状とバッヂをそえて表彰。 出張時のメーキャップ呼びかけ。 欠席者の状況を把握して例会時に発表、週報に記載。</p>	
	親 睦	
<p>る」の要件でありそ 案し、具体的な選考 高資質者を得るよう</p>	<p>家族ぐるみの海水浴大会、その折ウナギ釣 り競技、福引など実施。 10月会員全員による鬼岳登山。 11月みかん狩り。 忘年会夫人同伴。</p>	<p>2月麻雀、囲碁大会。 花見会。 5月大瀬崎断崖の見物、魚釣り競技会開催。</p>
	ロータリー情報	
<p>認識を深める。 と 報に掲載。 る週報を編集。</p>	<p>新会員のクラブへの同化と会員に対し、ロータリーの活動並びに国際ロータリーの運営の方法、 特典、義務を例会を通じて情報の提供。 パネル討論会を実施。 クラブの社会に対する責任について。 ロータリーの綱領を實際面に応用するには。 会員のクラブに対する責任について。</p>	
	会 員 増 強	
	<p>創立以来の念願である漁業、水産業からの会員推薦。</p>	
	ロータリー財団	
<p>施委員会と共催して</p>	<p>現在当クラブは200%クラブであるが年度ないに300%クラブへ。</p>	

1970～1971

会長 松本規純

副会長 松岡三十郎

幹事 嵩則雄

副幹事 中川章

主要行事・クラブ活動

10月24・25日年次大会出席。(八幡市)
松本会長大会参加クラブ代表挨拶。
会員選考推せん連合委員会。(7名参加)
定例理事会。(13回)
クラブアッセンブリ。(7回)

国際奉仕

7月23日 交換クラブ釜山西クラブと決定。
9月23～25日 16名会員釜山西クラブ訪問。
11月20日 交換学生(長崎北RC)招待、ケイト・マルムロス嬢。(

プログラム

部外卓話6回 実施。
部内卓話9回 実施。

会員選考

委員 西津君、才津(為)君。
4名新会員選考を実施。

雑誌会報・広報

7月23日 ロータリーの友の内容説明。
2月19日 ロータリーの友に関するアンケート結果報告。

職業分類

委員 真名井君、有福君、才津(卯)君。
9月4日 未充填職業分類表作成。

青少年・ローターアクト奉仕

末永直行ガバナーより松本会長宛にローターアクトクラブ結成の要望が
かり、伊達伸一君を結成委員長に選任した。
福江ローターアクトクラブ仮結成式6月18日。

	社 会 奉 仕
	<p>7月26日 六方海水浴場家族同伴。</p> <p>11月13日 老人ホーム（松寿園）慰問。</p> <p>6月 社会を明るくする運動。 下五島地区中高生弁論大会。</p>
	職 業 奉 仕
	<p>7月10日 定時制高校雇用主懇談会。(親銀 2 階)</p> <p>1月16日 新春四者（報道関係、青年会議所、商工会議所、ロータリー）放談会。</p> <p>11月 人口流動基礎調査</p> <p>4月 第一回地元就職者歓迎激励大会。</p>
	出 席
	<p>各月の出席順位1位決定を発表。</p> <p>出席名札作成 7月10日</p> <p>一年間の出席平均率 90.11%</p>
	親 睦
	<p>11月3日 運動会、家族同伴。(箕の岳)</p> <p>11月29日 みかん狩り、家族同伴 ウチアミダム。</p> <p>12月13日 忘年会、夫人同伴。</p> <p>12月25日 慈恵院、クリスマス慰問。</p> <p>2月23日 創立記念日会員夫人同伴祝賀会実施。</p>
	ロータリー情報
	<p>11月29日 ロータリー発展の概略。(委員長)</p> <p>1月24日 職業奉仕と云う事。(委員長)</p> <p>2月12日 日本ロータリーの歩み。</p> <p>2月23日 ロータリー創立記念日について。</p>
	会 員 増 強
	<p>8月7日 大淵貞雄君、倉富不二夫君入会。</p> <p>8月28日 坂本浩一君入会。</p> <p>1月8日 宇本功君入会。</p>
	ロータリー財団
なされ結成準備にか	各人10弗據金 300%となる。

1971 ~ 1972

会 長 中 村 繁 春

副会長 竹下利之右衛門

幹 事 中 村 和 正

副幹事 平 山 禎 己

主要行事・クラブ活動

会費4,000円を5,000円に値上げ。

福江ロータリークラブ規約改正。

ロータリー公園実行委員会発足。

3月17日 公式訪問。

4月30日 ローターアクト認承式。

370区、地区大会へ29名

あさま山荘殉職警官へ義

油症患者へ義捐金を送る。

福江ロータリークラブ創

と決定す。

国際奉仕

コンタクトクラブである釜山西R.Cへ記念品を送る。(70,000)

沖縄救難後援会へ寄付。

沖縄盲人会館へ寄付。

プログラム

会員の3分間スピーチを行う。

本年は外部卓話に重点を置く。

会員選考

定款細則通りに行う。

雑誌会報・広報

すべての記録等は残らず週報に掲載す。

職業分類

国際ロータリー職業分類指針によった。

優先職業分類。

家畜生産 水産物加工 仏教 新聞

貨物運送 沿岸海運 農業

青少年・ローターアクト奉仕

47年4月30日ローターアクトクラブ認承式。(はたなか)

〔家庭の日〕の推進協力団体として寄付す。

成人式に記念品を送る。

	社 会 奉 仕
出席す。 損金を送る。 立記念日は3月12日	六方海水浴場監視台 ペンキ塗り替え。 人口呼吸法講習会。 松寿園慰問。 慈恵院慰問。 飛行場ヘチリ箱設置。
	職 業 奉 仕
	新卒県外就職者の声を聞く会を開く。出席者 約100名 地元就職者歓迎会。出席者 約40名
	出 席
	創立以来の無欠席者の表彰。 連続5年 〃 〃 その年度 〃 〃
	親 睦
	大泊海岸にて家族同伴海水浴。 花 見。 ゴルフクラブ結成 28名。 その他いろいろ。 忘年会 新旧交代式
	ローターリー情報
	月1回必ず行う。
	会 員 増 強
	畑中一徳君、一名増強。
	ローターリー財団
	2月末で300%。 400%になる為には294,391ドル必要。

1972 ~ 1973

会長 嵩 則 雄
 副会長 佐々野 利一郎
 幹事 宇 本 功
 副幹事 山 田 和 嘉

主要行事・クラブ活動

6 . 25 . 地区協議会 (柳川市) オーラム (大村市向陽高
 9 . 21 . 22 . 立花ガバナー公式訪問。 クラブ奉仕部会リーダー
 10 . 21 . 22 . 第370区年次大会 (唐津市) 山下弥太郎、記録係早瀬
 3 . 11 . インターシティー・ゼネラルフ 加。
 10周年記念行事計画委員会、ロータリー公園建設特別委員会、10周年記念
 地域限界を拡大 (下五島I市4町) RIの承認をうる。(1972. 12. 20)

国際奉仕

委員長 才津金人、世界理解週間、青少年活動週間、ロータリー財団週間
 会員の理解を深め週報にも関連記事を掲載。
 6月20日 コンタクトクラブ、釜山西、R・Cを訪問し、当市小学生の『
 行った。後日、展示会の模様の写真と釜山の児童の画を十八銀行で』
 6月1日 交換学生 (オーストラリア女子1、米人男子1) を長崎R・C
 地の青少年と懇談会を行う。

プログラム

委員長 早瀬博道、第1週会長の時間及、フォーラム第2週ロータリー情報
 動報告、計画発表、第4週誕生祝、卓話第5週情報、卓話のプログラムを
 ム及び毎例会前に充分なる協議、検討がなされた。部内卓話11回、部外卓
 生の五島居城の沿革、明星院増田住職の「文化について」市社会教育課長
 年の意識調査」等。

会員選考

委員長 仲達伸一、委員は竹下、清瀧、中村和正、池田で、厳重な人選をな
 は甚だ高度なので、地域に於て人望のある人を取りあげ、会員推薦、選考
 の手続をとった。

雑誌会報・広報

雑誌会報委員長 野田久雄、1年間のクラブ活動を記録、各週4頁または6
 ロータリー教育の推進のための記事の挿入。
 親睦のために会員の家庭の様子、趣味等の紹介。
 親睦会、ガバナー訪問、新会員の顔写真掲載。
 広報委員長 松岡三十郎、地方紙、五島新聞活動を数回掲載。

職業分類

委員長 真名井六三、今年度は「もう一度見直う」に則り、職業分類の巾
 から当地域社会の代表的な分類を再検討。
 総数56充填41未充填15 (内シニア3) 会員数45。

青少年・ローターアクト奉仕

委員長 久保浩助、援助と助言の為にローターアクトの例会毎に会員2
 タリアンとの交流の目的で例会へビジターとして2人宛出席。チャーター
 し、増強が困難であったが、メンバー一同は活発な奉仕活動を行う。
 青少年奉仕事業としては、1月15日成人式に「四つのテスト」及記念品を
 会を明るくする運動を行った。

	社 会 奉 仕
校) 松本君副リーダー、 当クラブより23名参 誌編集委員会の活動。	委員長 北島千代福、ロータリー公園の造成にそゝぎ、ロータリー桜の追肥、松喰虫の駆除 桜 100本の追加植樹。六方海水浴場監視台の補修。 老人ホームの慰問。 奥浦慈恵院へクリスマス慰問。 防災。 交通安全の講習会を開き、追加予算で、三尾野三叉路に交通巡査のマネキン1基を設置。
	職 業 奉 仕
にフォーラムを開き 1 時参し親睦を よりに泊でまねき当	委員長 平山禎巳、会員の健康手帳をつくり、保健所に於て健康診断を実施。 日赤福江支部で献血。 新会員へ「奉仕こそ我がつとめ」の配布。 第3回地元就職者歓迎激励大会を行う。又職業別グループの研究会を立案し、「新用途地域に ついて」山田、「市民の健康状況について」宇本、その他を発表。
	出 席
第3週各委員会の活 立て、月間プログラ 話6回、平山猛夫先 平山徳一氏の「青少	委員長 山本鶴男、会場に各会員の出席表を作成して掲示し、出席順位3傑を週報に掲載、毎 月末に無欠席者に抽選で1名にガスライターを贈呈。又、明治、大正、昭和の出席競争を行う。 会員一同の協力により年間平均90.56%。大正生れが年間平均の第1位となり、全員記念品の贈 呈をうく。
	親 睦
し、資料に基く基準 に当っては、12段階	委員長 才津為夫、楽しい例会の雰囲気をつくることに努力が払われ来訪者に対しても友誼的 な配慮。 スマイルボックスは、637,700円(予算450,000円) 行事 9.21.立花ガバナー夫妻を囲 んで懇親会 8.20.海水浴寺小島観光センター。(参加者家族共51人) 3.12.創立記念日 祝賀会、豊増君還暦祝。 結婚20年以上の御夫妻9組のお祝い、チャーターメンバーの紹介。
	ロータリー情報
頁となり、情報の伝達。	委員長 山下弥太郎、毎月第2週目、「ロータリーの友」を中心としてその中の文献、論文を朗 読し会員と共に勉強し討論を行った。又、新会員の教育と同化のために炉辺会合を実施。 週報にロータリー情報に関する記事を掲載。
	会 員 増 強
を拡げ、大きな視野	委員長 西津繁夫、真田、真崎、今村、浦、山下、福島君の6人の新入会員を迎える。
	ロータリー財団
人宛出席。又、ロー メンバー16人に減少 290人に贈呈、6月社	委員長 井関敏則、①8月11日 会員全員特別に10ドルを寄付し、10月3日付でR I事務総 長より、当クラブの寄付合計1,742,61u.s.ドルとなり300%より400%に上昇。 ②3月12日「ロータリー財団の友」に加入、毎年会員1ドル、新入会員10ドルを継続すること を約束。 ③ロータリー財団奨学生として小石悟君を推薦し、試験に合格し、来年1年間フランスの大学 へ留学決定。

1973 ~ 1974

会 長 竹下利之右衛門

副会長 山 下 弥太郎

幹 事 池 田 敏 郎

副幹事 中 村 和 正

主要行事・クラブ活動

国 際 奉 仕

コンタクト・クラブ、釜山西クラブより送って来た児童絵画を展示。
西アフリカに早バツ救援資金。

プ ロ グ ラ ム

会 員 選 考

雑誌会報・広報

創立10周年記念号、編集準備に集中。

職 業 分 類

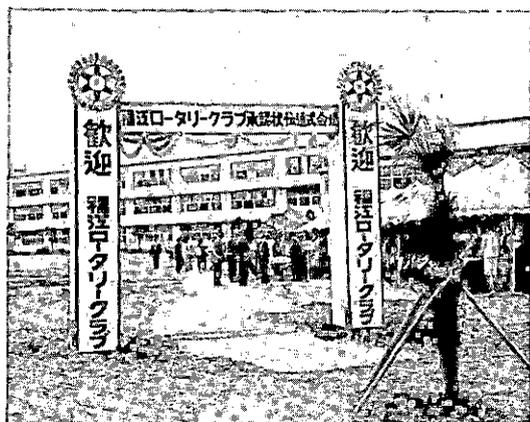
農業、仏教の未充填確保に集中。
農業は本年度に充填した。
仏教は次年度早々に充填の見込み。

青少年・ローターアクト奉仕

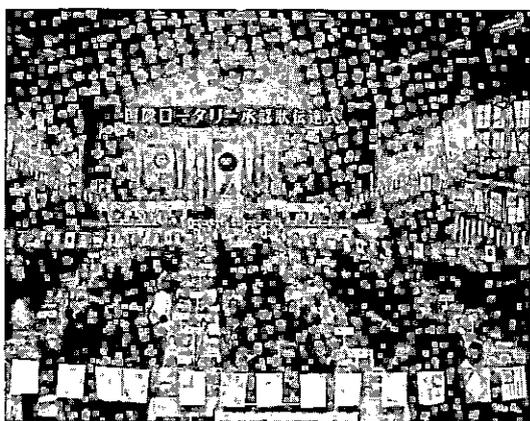
本年度15万円を奉仕した。

	社 会 奉 仕	
	<p>交通警官マネキン設置。 人口呼吸法講習会。 老人ホーム慰問。</p>	<p>ロータリー公園の造成。 孤児施設の慰問。 雨傘を九州商船、空港、学校に寄贈。</p>
	職 業 奉 仕	
	<p>労働環境改善懇談会。 企業者経営講習会。 成人者激励会。</p>	
	出 席	
	<p>1年、7、8、9、10年間無欠席者に記念品を送り表彰。</p>	
	親 睦	
	<p>海水浴、忘年会、花見、サヨナラパーティー、結婚記念日祝、古稀祝を実施。</p>	
	ロータリー情報	
	<p>ロータリー日本五十年史を定期的に解説説明。</p>	
	会 員 増 強	
	<p>本年度少く共1名の増強を目標、結果的には新旧交替会員を除き2名を増強。</p>	
	ロータリー財団	
	<p>ポール、ハリス、フェローに井関、清瀧、野田、伊達、の4名。</p>	

チャーターナイトスナップ



▲ 上左より歓迎アーチ。
右町田秀実ガバナーより小林会長へ認証状
伝達。



▼ 五島船唄の踊りを披露。



▼ 福江ロータリークラブの今後の発展を願っ
て出席者一同。



創立10周年記念式典プログラム

12:55	入 場 着 席
13:00	点 鐘
	開 会 宣 言
	国 歌 斉 唱
13:05	奉仕の理想斉唱
13:10	黙 禱 (物故会員に対し)
	来 賓 紹 介
13:15	参加クラブ紹介
13:20	会 長 挨 拶
13:25	ガバナー祝辞
13:35	来 賓 祝 辞
13:40	青山特別代表に感謝状贈呈
	脇山君へ感謝状贈呈
	歴代会長へ感謝状贈呈
13:43	出 席 表 彰
	祝 電 披 露
13:48	10周年記念事業報告
	福江市へ記念事業目録贈呈
	福江RC創立思い出
14:00	点 鐘

懇 親 会 プ ロ グ ラ ム

15:00	開 宴 の 挨 拶
	乾 杯
	祝 宴
	手に手つないで斉唱
16:00	万 才 三 唱
	閉 宴 の 挨 拶

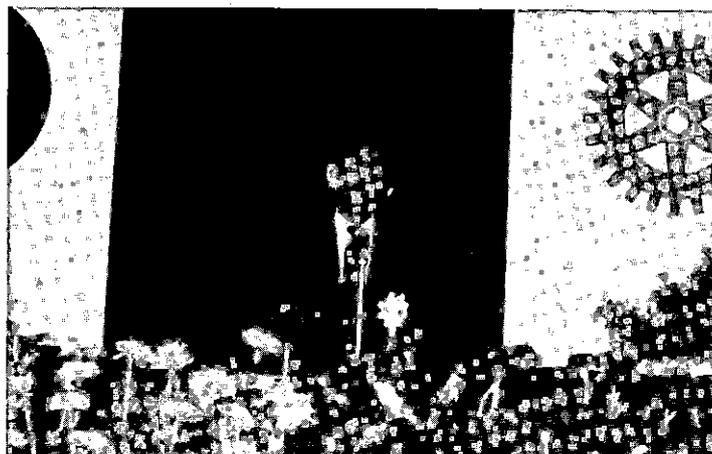
創立10周年スナップ（式典）



◀ 竹下会長挨拶。



▶ 野田分区代理、清島ガバナリーの代理として挨拶。



◀ 長崎北クラブの脇山良一氏の講演。

創立10周年スナップ (懇親会)



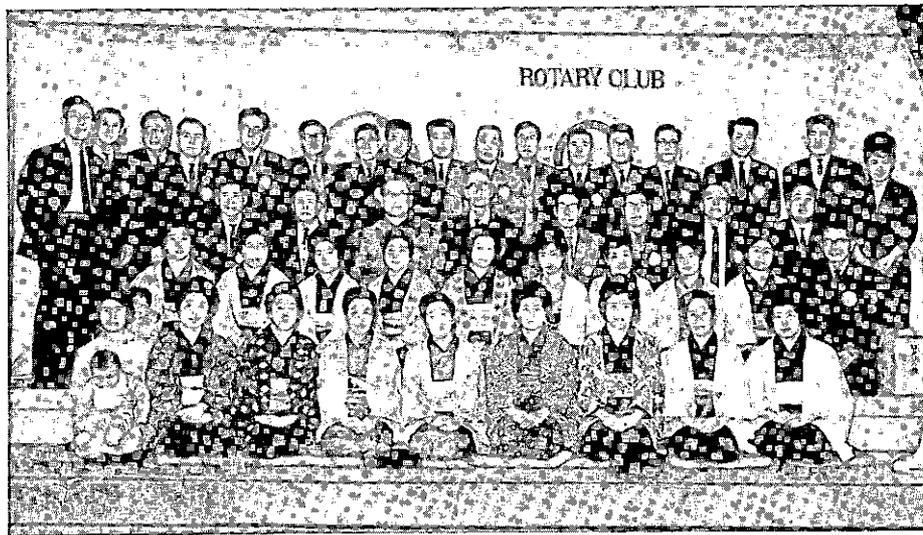
西歴1964年～1965年

(昭和39年～40年)

- 本年度入会者氏名 豊 増 富四郎
有 福 勇
- 退会者氏名 佐々木 朔 (39.7)
及び退会年月日 吉 田 広 臣 (39.12.2)
中 村 兵 一
- 会員平均年齢 48才
- 会員最年長者 64才
- 会員最年少者 35才
- 会 費 月 額 2,000円



◀ 当クラブ発
足当時のメ
ンバーの方
々。



◀ 夫人同伴で。

▼ 海水浴。



▼ 菟患院で。



西歴1965年～1966年

(昭和40年～41年)

- | | |
|-------------------|--------------|
| ○ 本年度入会者氏名 | 才 津 惠 一 |
| | 本 村 昌 之 |
| | 嵩 則 雄 |
| ○ 〃 退会者氏名
及び理由 | 小 林 矢四郎 ～病気 |
| | 中 村 兵 一 ～転勤 |
| | 杉 山 安太郎 |
| ○ 会員平均年齢 | 47才 |
| ○ 会員最年長者 | 64才 |
| ○ 会員最年少者 | 35才 |
| ○ 会費月額 | 2,000円 |
| ○ 〃 変更分 | 3,000円(8月より) |



◀ 飲み、食らい、かつ駄弁る。
忘年会の一コマ。



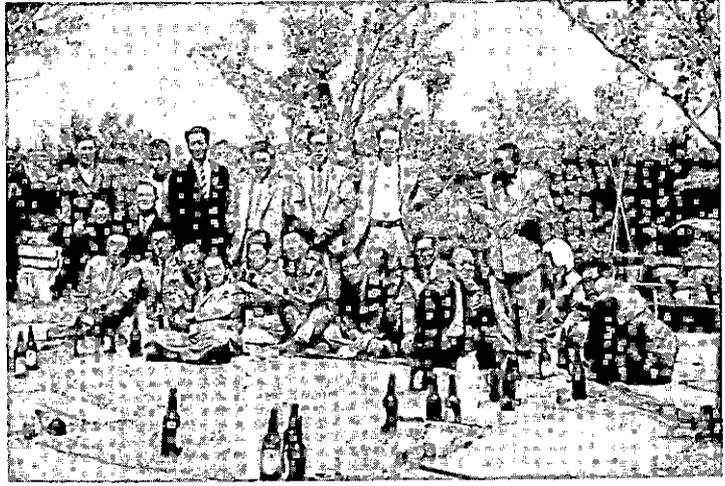
▶ 今は亡き第二代谷川儀七会長（後
列右より四人目眼鏡の方）のお元
気なお姿もある。

西歴1966年～1967年

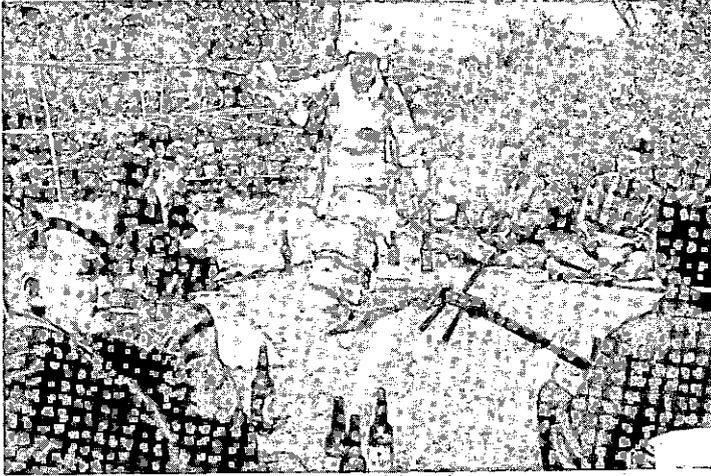
(昭和41年～42年)

- 本年度入会者氏名 才 津 為 夫
 佐々野 利一郎
 中 溝 博 之
 堀 本 一 造
 西 津 繁 矢
- 本年度退会者氏名 谷 川 儀 七
 9月2日 長期病欠の見込で退会
 12月2日 松 尾 政 之
 11月9日 肝臓病の為五島病院に入院
 1月 藤 野 節 郎・本 村 昌 幸
- 会員平均年齢 4 8 才
- 会員最年長者
- 会員最年少者
- 会 費 月 額 3 , 0 0 0 円
- ♪ 変更分 な し

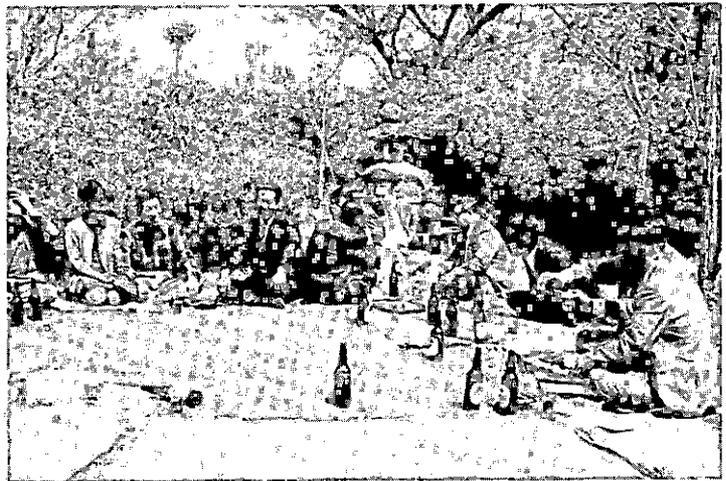
▶ お酒の勢もあつてか我れこそ美男
なりと仲むつましい会員一同。



◀ 眞名井君の特別出演、五島サノ
サ、花見もクライマックスに。



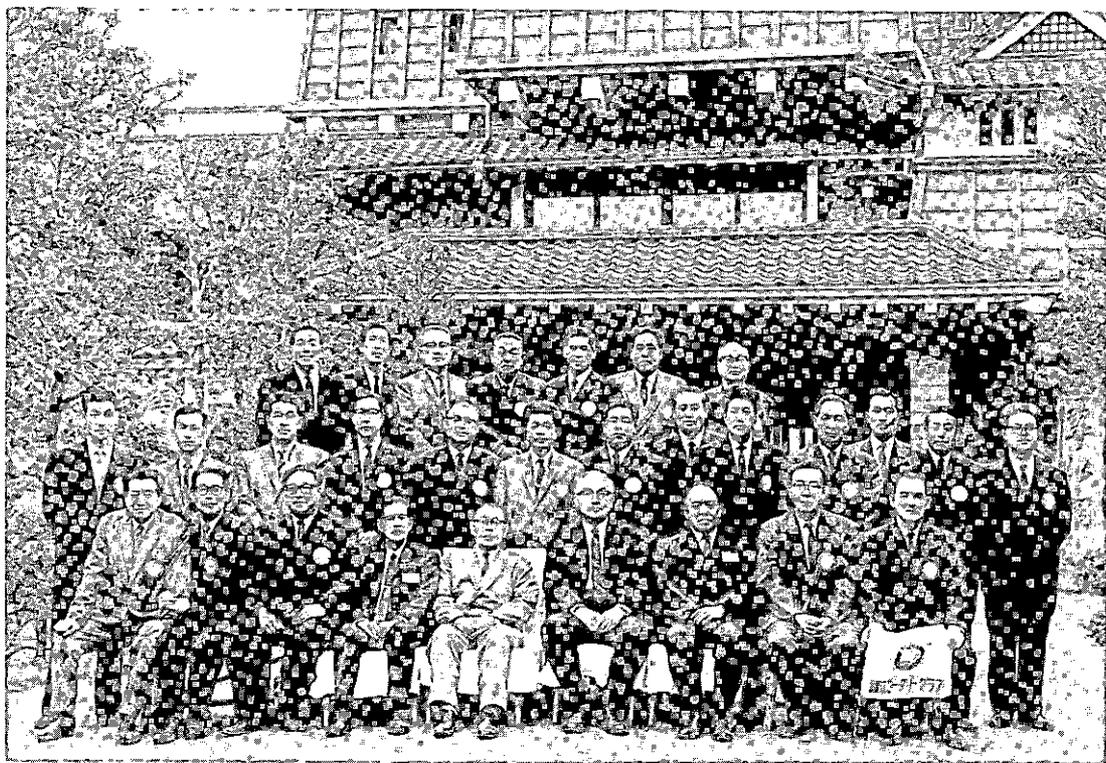
▶ 宴もたけなわの花見。



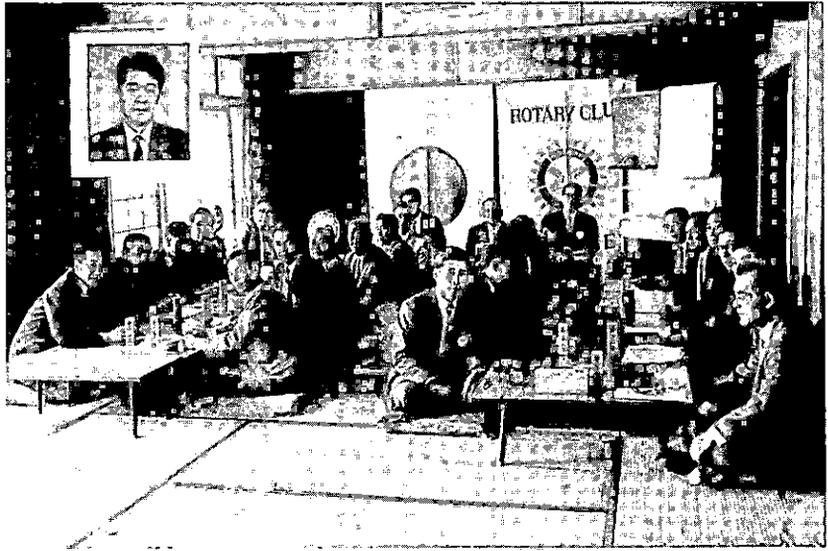
西歴1967年～1968年

(昭和42年～43年)

- 本年度入会者氏名 北 島 千代福・早 瀬 博 道
向 原 正 雄・山 口 七之助
福 地 正 登・竹下利之右衛門
- 〃 退会者氏名
- 退会年月日
- 会員平均年令 4 8 才
- 会員最年長者 6 5 才
- 会員最年少者 3 2 才
- 会 費 月 額 3 , 0 0 0 円



▶ 和気あいあいの例会のニコマ。



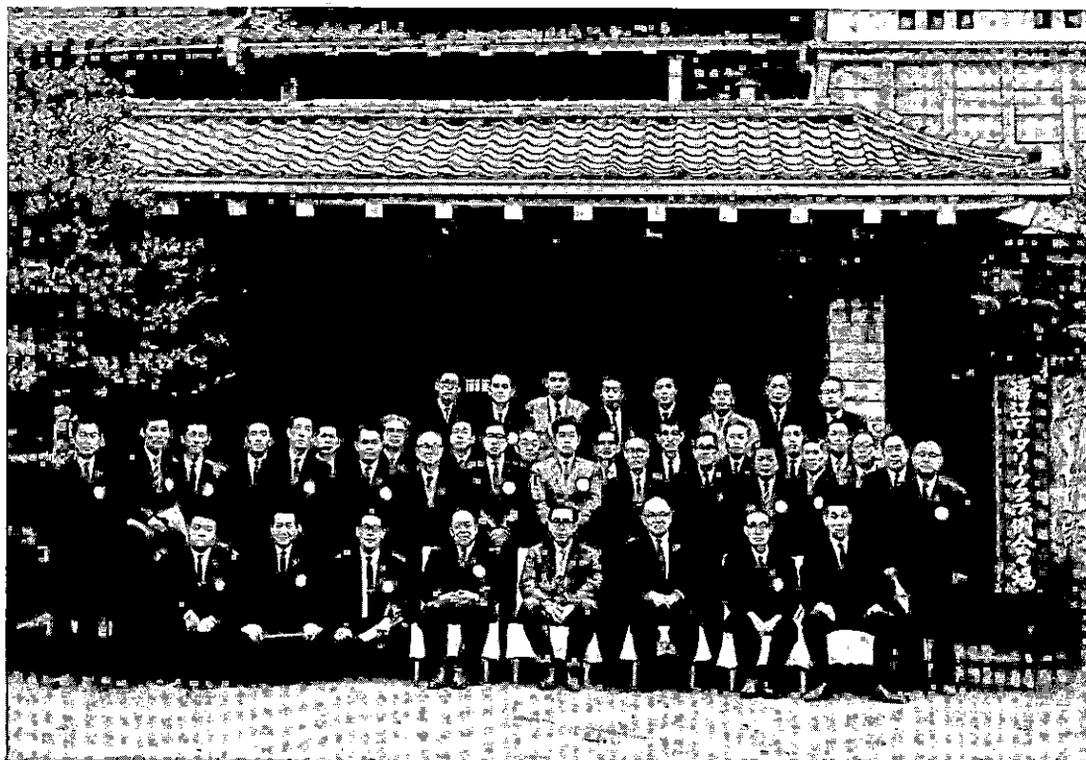
▶ ホステスも手持ぶさだに話しはずむ忘年会。

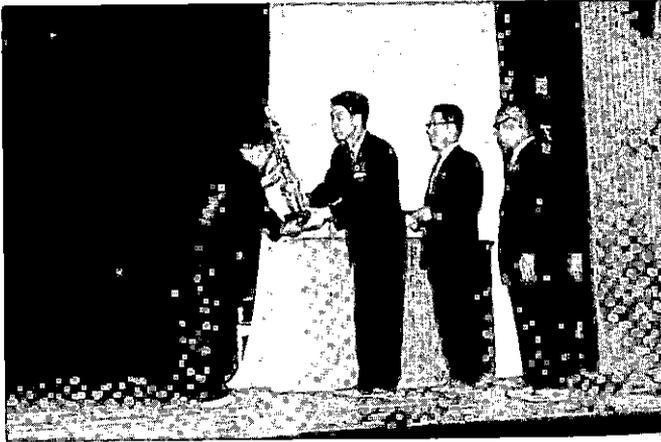


西歴1968年～1969年

(昭和43年～44年)

- 本年度入会者氏名 7月5日 山田和嘉・中川章・柴田秀昌
 8月2日 才津卯喜男・44年1月10日久保浩助
 1月17日川口博正・2月7日山本鶴男
- ◇ 退会者氏名 小川 芳 夫 (キリスト教新教)
- 退会年月日及理由 43年9月13日 転任
- 会員平均年齢 48才
- 会員最年長者 66才
- 会員最年少者 29才
- 会費月額 4,000円





◀ 下五島地区中高校生弁論大会へ優勝カップを贈呈する。

▼ 福江空港への県道に桜の苗木を植樹。
満開した桜の並木をくぐつての散策が今から楽しみだ。



▼ 大浜海水浴場での昼食。

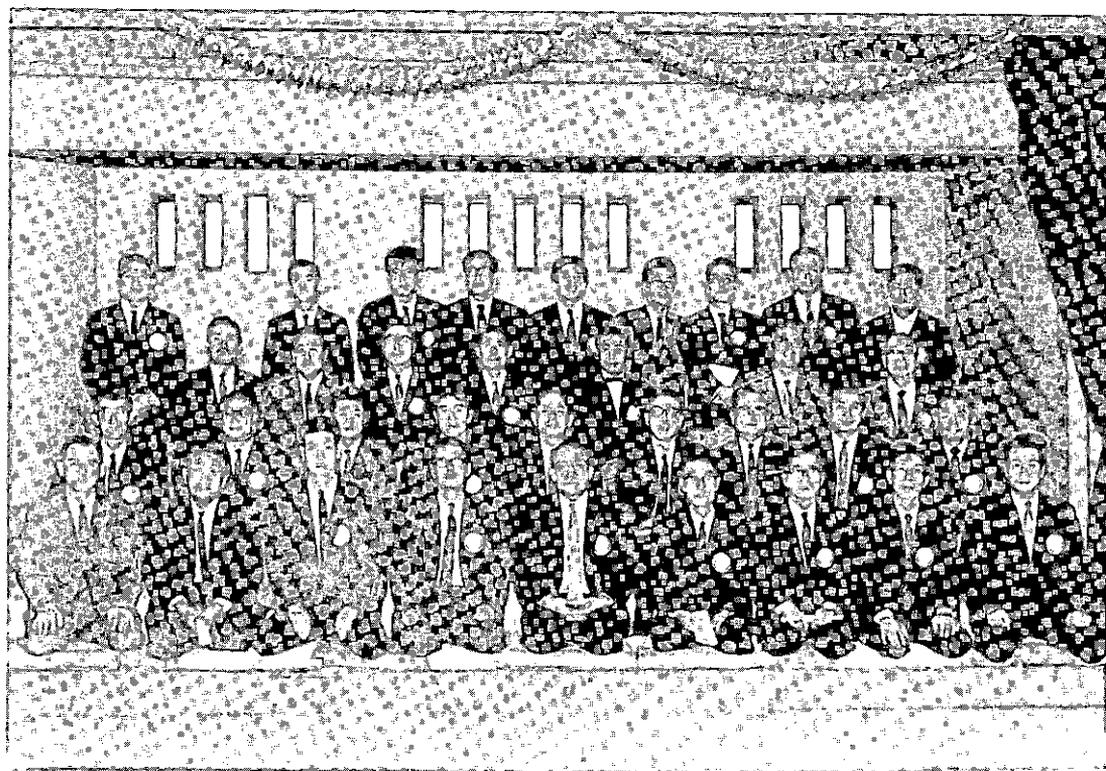
▼ 六方海水浴場で福江警察署の署員による人工呼吸法講習会開催。

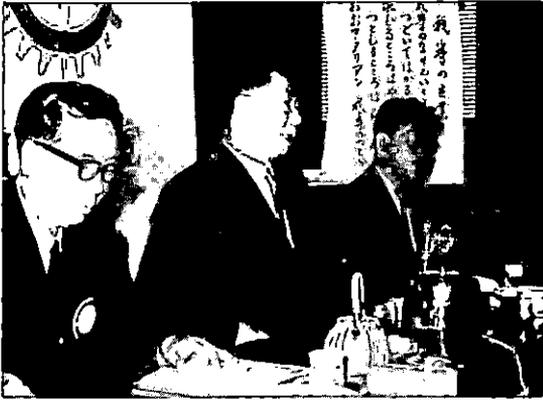


西歴1969年～1970年

(昭和44年～45年)

- 本年度入会者氏名
 - ◊ 退会者氏名
 - 退会年月日
 - 会員平均年齢
 - 会員最年長者
 - 会員最年少者
 - 会費月額
- | | |
|------|-----------|
| 釜口俊章 | (45.1.1) |
| 高橋菊夫 | (45.5.15) |
| 中溝博之 | (45.6.20) |





▲ 左 公式訪問の富永ガバナー。
右 ボーリング大会で優勝の中央中川君、右
佐々野(静)君、有福君、手前の取調賞に喜
ぶ井関君。



◀ 夫人同伴の忘年会 (五島観光ホテル)

▶ 五島の玄関口裾江港に裾江の大発展を願って
建立した時計台。



西歴1970年～1971年

(昭和45年～46年)

- 本年度入会者氏名 大 淵 貞 雄・倉 富 不二夫
宇 本 功・坂 本 浩 一
- 〃 退会者氏名 松 永 寿 昭
- 退会年月日及理由 45 . 8 . 1 転勤
- 会員平均年齢 4 9 . 6 才
- 会員最年長者 6 8 才
- 会員最年少者 3 1 才
- 会 費 月 額 4 , 0 0 0 円





◀ 福江ローターアクト仮結成式典で前列中央左より伊達君、松本君。

▼ 第1回地元就職者歓迎激励大会で挨拶する松本会長。

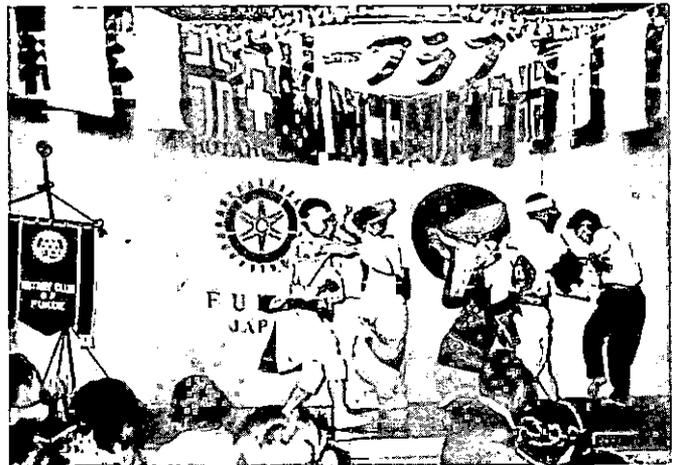


▼ 忘年会で手拍子によって踊る井関君、竹下君。
(手前左より)



ROTARY

▲ 長崎北クラブ坂本寅雄氏と交換学生アメリカ・ニューヨーク州出身のケイト、マルムロス嬢。



西歴1971年～1972年

(昭和46年～47年)

- 本年度入会者氏名 畑 中 一 徳
- 〃 退会者氏名 中 川 章・柴 田 秀 昌
- 退会年月日 47 . 2 . 1 46 . 7 . 1 .
- 理 由 転勤の為 仕事の都合で
- 会員平均年齢 5 1 . 0 7 才
- 会員最年長者 6 9 才
- 会員最年少者 3 2 才
- 会 費 月 額 5 , 0 0 0 円





◀ 奥浦大泊海岸海水浴、大漁におお張り切りで地曳網を引く元気な井関君。
(前列右より二人目)



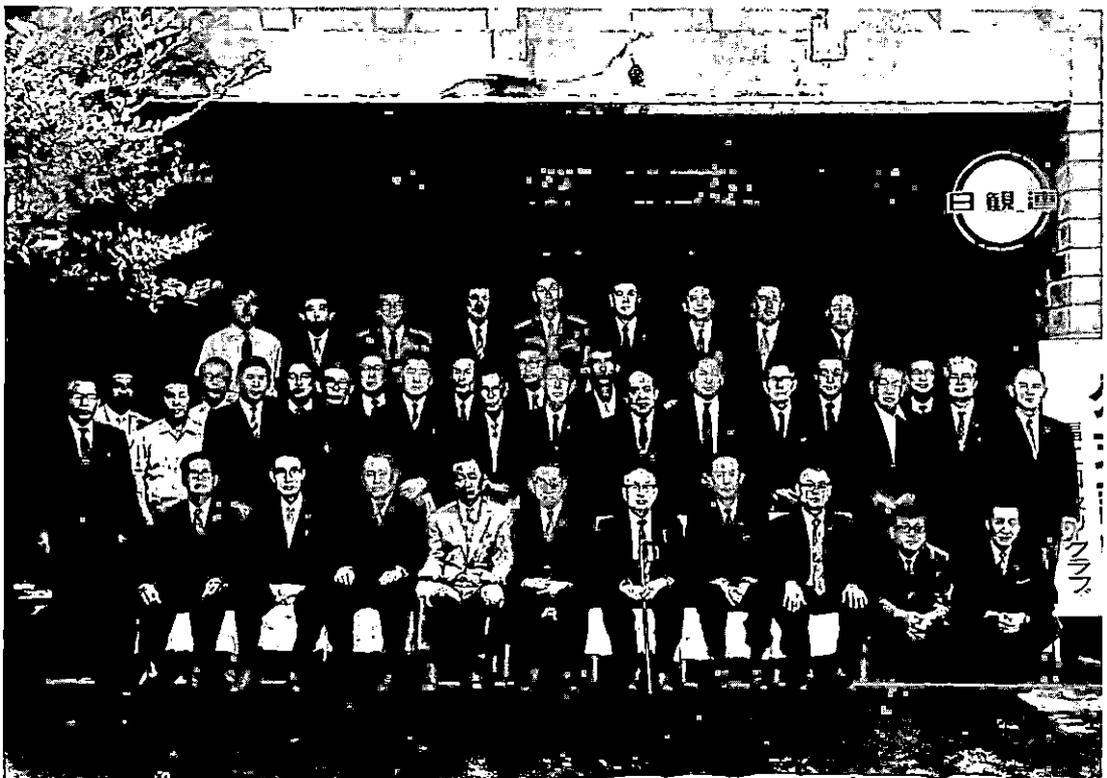
▼ 下左 福江ローターアクトクラブ認証状伝達式。
右 平山楨己君のサンタに大喜びの慈恵院の子供達。

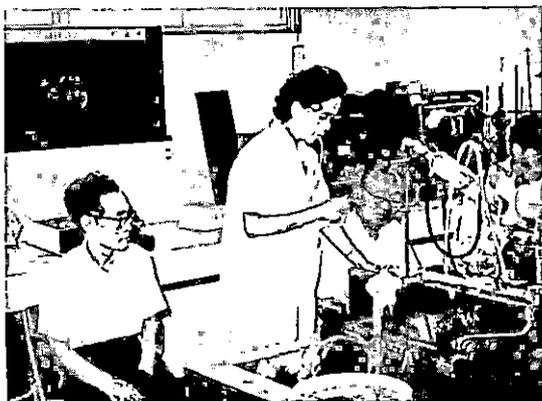


▶ 忘年会で結婚二十年、二五年、三十年のお慶びをうけた(前列右二人目より)井関夫人、野田夫人、瀧夫人、白浜夫人、中村繁春夫人。

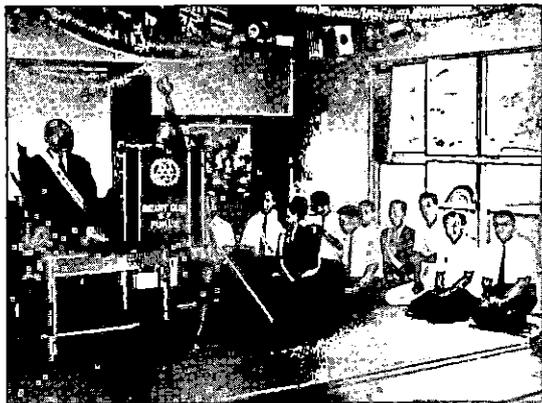
西歴1972年～1973年
(昭和47年～48年)

- 本年度入会者氏名 真田辰良・浦 雄一郎
山下 昇・福島良岡
真崎朔義・今村伊之次
- 退会者氏名 坂本 浩一 47 . 7 . 7 転勤
退会年月日 木場弥一郎 47 . 6 . 3 一身上の都合
理 由 白浜 長義 48 . 6 . 28 転任
- 会員平均年齢 51 . 6 才
- 会員最年長者 69 才
- 会員最年少者 32 才
- 会費月額 5 , 000 円





◀ 先ず健康管理から…と福江保健所で健康診断を実施、左より井関君らを置いて佐々野利一郎君。



▲ 松寿園慰問で挨拶する高会長。

▼ ゴルフ「ドングリ会」の発会。



▶ 夫人同伴の創立記念日の祝宴。



清島ガバナー 公式訪問時の記録 会長 竹下利之右衛門

西歴1973年～1974年
(昭和48年～49年)

- 本年度入会者氏名

三浦 二男	(48.7.6)
石井 勇	(48.7.6)
佐々野 源一郎	(49.4.19)

- 退会者氏名
退会年月日

- 会員平均年齢 52.4才
- 会員最年長者 71才
- 会員最年少者 34才
- 会費月額 5,000円



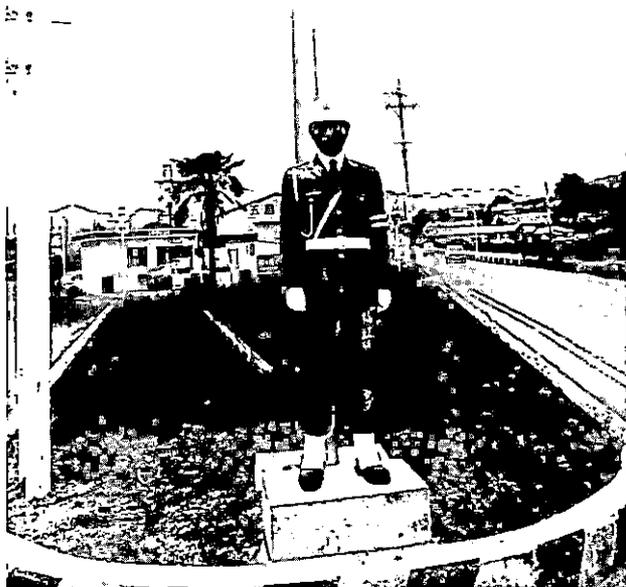
▼ みんなできれいにしましょう。
ゴミ箱を市内の要所へ設置。



▼ 海島分区代理出席の例会のスナップ。



▲ 高先生もにっこり慈恵院園児慰問。



◀ 交通安全を願って三尾野三叉路に交通警官マネキン。

会員プロフィール



井関 敏則

ロータリーとはどんなものか、人によって、受けとめ方に色々と差異こそあれ私なりに所見を記してみたい。

- 1、奉仕の精神
- 2、他人への思い遣り
- 3、心の浄化

この3つの事が私の人生に、いかにプラスになったことだろう。

ロータリーのこの精神こそは、ロータリアンの皆様方と協力して全世界の人々に、大いに広めたいものだ。



竹下利之右衛門

明治36年2月24日旧奥浦村戸岐郷(現福江市戸岐町)に出生。いたずらが多く特別のはからいで2年早く小学校に入学。小学5年生のとき三井楽の自家漁場でカーバイト遊びをしてカーバイトタンクを燃発させ九死に一生をえた。

この事故のためか、その後ぜんじ温和な性格に変わった。五島中学4年生の頃まで周郎のおだてもあって医者を目指していたが、5年生になって志望が一変し法科に進むことになった。昭和2年3月明治大学法学部卒業。その年11月高等文官司法科試験に合格。爾來各地方裁判所、控訴院、高等裁判所の判事を歴任し、昭和43年2月徳島地方裁判所長兼徳島家庭裁判所長を最後に定年退官。迷うことなく郷里福江市に帰り弁護士を開業し福江ロータリークラブに入会。昭和48年7月同クラブ会長就任。その在任中創立10周年記念式典を主催したことは、私自身にとっても記念すべきことである。



佐々野 静衛

若い頃から中年迄故郷を離れていた為懐郷の感が薄かったのではないかと考えられるが小生は人一倍故郷という

ものを懐しんだものである。大東亜戦中輸送船で島の沖を通り戦地へ向ったのであるが輸送船上から見おさめの懐しい故郷の山海の遠景は未だに懐しく胸に残っている。そして戦後死すべくして郷里に帰ったのである。その後非常な勢で郷里は変わったがまだ昔の自然は何処かには残されているのでその残されたものを見出すと楽しく懐しいのである。



佐々野 利一郎

何事であれ、我々のなすことにこれで完全ということはありません。従って一生、否、その後も永遠に我々の道を歩み

み続けて行くことであろう。それで、いづれの道にしても、入った日からその道への誕生であって、この世に生れた前後によって、先後輩の順序があるのではなからう。ロータリーの道も同じであろう。年齢では先日古稀を祝っていただいたが、入会からみると未だ中年である。先輩の驥尾に附してその精神の把握と発揚に努めて行きたいと思っている。



松岡 三十郎

生年月日 M38.12.16
 出生地 福江市上大津町193
 現住所 全上
 職業 (有)松岡材木店社長
 家族 6人
 ロータリー歴 現会員選考委員



有 福 勇

私はまがった事が、大きらいだ。それともう一つ、死した後、子供達がオヤジのことで、とがくの批判をうけないことをモットーに生きている。

入会して10年 心に余裕とやすらぎがあり、また、不思議に年命を考えなくなった。いつまでも 皆さんと ご一緒したいと念じている。



大淵 貞雄

故郷を離れて48年親も兄弟も今はないが、年に一度は故郷へ墓参に行く。童心の頃に泳いだ、川堀が、懐しく、赤川魚等が 睨に浮ぶ 今は無き兄の子供の住む私の生家にて、一夜をたのしく過す。福江にては二、三名の釣友達と鯛釣りが、何よりもたのしい。三年前より、ロータリーに入会させてもらって多くの友を得たので 心強くなった。但し何もわからず 先輩方の御指導にて、今はついていっただけだが 勉強して行く事にする。



西津 繁矢

岐宿町本郷から当地へ来てから約20年、ロータリーへ入会してから8年余りになる。誕生日が7月1日であるため新年度の最初に、お祝いをしていただけるので大変嬉しく思っている。現在妻と二人になったが、7人の子供は、それぞれ独立し、多数の孫達と戯れ遊ぶのが、何よりも楽しい。ロータリアンとして、今後ますます、仕事を通して社会に奉仕すると共に、福江クラブの一員として、奉仕や親睦を深め皆さんと協調して楽しくやっていきたいと願っている。



佐々野 源一郎

当クラブに入会して五ヶ月よき先輩方を始め皆知り合いの方々ばかりで、大変力強く喜ばしく存じ、これで又余生の生き甲斐を新たに感じている。明治天皇の御製「目に見えぬ神に向いてはじざるは人の心の誠なりけり」この誠心で皆様の後にしっかりついて社会奉仕に全力を捧げロータリー精神を貫きたいと念じている。週に一度の集り無欠席で行く事は実にむずかしい事であるがこのむずかしい事を実行した時又何んともいぬよさを感じるものである。頑張ろう。栄進工業㈱代表取締役



清 瀧 實雄

創立十周年の記念式典並に記念事業もさ、やかであるが之を完了し次に備えるべく心の支柱をロータリアンとして何に求めるかを心密かに探索している。既にシニア会員であれば委員会活動のオ一線からも多分の配慮を受けて本年は多少心身共に幾分余裕も出来たので、急速に変貌する物質万能の世想を反省し謙虚な気持で孔子の訓とはまるで反対にも聞えるが「有而恒産有恒心」を「有而恒心有恒産」の日常生活に切替えるべく心に銘じている次才……………



野田 久雄

親睦の上に築かれた奉仕こそはロータリーの真の姿です。しかし、1905年出発当初のロータリーには奉仕という考えはなかったのです。最初のロータリークラブは心の底から話し合える友を求め、善を行う自らの喜びを分かち合う人々のグループでしかなかったのです。たゞそこにタツターつの共通点がありました。それは「心の温さ」であったのです。これこそロータリーの原点であり、世界75万の人々の共感をよぶ原動力であります。



豊 増 富四郎

ロータリアンとして10年選手にはなったが、これといって目立った仕事はしていない様に思う。たゞ当旅館が例会場になっている為S.A.Aの職にあるなしにか、わらず10年間会場の準備後仕末してきたことがせめてものささやかな奉仕と思っている。尚この歳になってゴルフを会員諸士に教わっているが、腕の方はさっぱりだが段々興味が出てきたと同時に体調もすこぶる良好である。

翠仙閣取締役支配人



堀本 一 造

46年度に社会奉仕委員長を仰せつかった。そこで福江には花見でも出来るような市民の憩いの場所が全然ないので、

これを何とかしようと計画、適地を物色、飛行場横、内閣ダム周辺、鬼岳と二転三転した。国立公園内のことでもあったりして種々の支障があったが、何とか片付けた。中村会長をはじめ数名で現地の野焼きをしたが、火がひろがってしまい辛うじて消し止めたことなど懐しい思い出である。これが継続事業となって「ロータリー公園」として10周年を飾るものとなったが、私には大変しあわせな思い出である。



伊達 伸 一

早くも十年。その間を思い起して見る。いろんな事をして来た。あの顔この顔が浮んで来る。ロータリアンとして

最も意義を覚えたことは、人生の友を数多く得た事であり友情の深まりに大きな喜びを感じる。奉仕をしようと皆で努力し実績も納めたが、減り続ける人口はどうなるのだろう。地域開発もずい分話し合った。その柱の一本に過疎対策があると思うが減少度が最もひどい集落を十ヶ所位選び出して原因探究をして見たら案外道が開けるのではなかろうか、などと思っている。



山 下 弥太郎

チャーターメンバーの一人として、10年の間分らないながらついてきたが、ロータリー

の一番良いことは、役員を一年回り持ちすることと思う。役につくことによって、勉強させられ、人間が鍛られてゆき、地域社会へ奉仕することが、真から抵抗が、なくなるように思われる。又自分が欲すれば、何時までも、良き友人との付き合いが、出来る機会がもたれる。人間関係に、一番大事な心の触れ合い、心の奉仕を忘れずに、進みたいと思う。(革袋及鞆小売(名)さのや代表社員)



山 口 七之助

生年月日	T 5.12.25
出生地	福江市籠沢町
現住所	全上
職業	五島乳業協同組合理事長
趣味	スポーツ
家族	4人
ロータリー歴	現職業分類



眞名井 六 三

昔から鉄は熱いうちに打てという言葉がある。しかし熱いとはどんな温度だろうか鉄を熱して鋼になる時の温度を

変態点というそうです。「ロータリーは人生の変態点である宜しく今人間としての鋼になって下さい」とはもう故人になられた久保田パストガバナーで、福江クラブ創立当時の最初のすばらしい卓話だった事を十年後の今だに記憶しています。そして故人のロータリーに対する鋼のような情熱を思い出すにつけ自分の無気力を恥ぢつつその自分を鞭打って行きたいと思ひます。



石 井 勇

クラブ創立当時入会し、8年間福江を離れて、10周年記念式典に間に合う如く再入会出来たことは感激である。

クラブはメンバーが倍増し盛況を呈し各位が立派なロータリアンとして活躍されて居られるのに感心した。再入会したものの、相変らず成績不良なメンバーで出席も悪く心苦しく思っ、先ずは出席をと心掛けています。然し兎角公害産業と見られ勝ちな鉱山業に従事し雑務に追われることが多いが、何とか克服して実行したいと思っています。



松本規純

皆さんと同じく、私も何の楽しみにも増して、家族の団らんが一番好きである。殊にこの頃は一人息子が高校生になって、私と家内の会話に割りこんでくるので面白い。しかし油断出来ないのは、私と家内の会話は時に感情的な好き嫌いで主張が喰い違ふ事があるが、そんな時彼の意見は全く冷静公平で、私も家内もこれには負けてしまう。唯一の困ったことは、この頃は勉強が済んで茶の間に来るのが夜十二時近くで、私は睡いのをがまんしてそれ迄時間を過ぎねばならないことだ。



宇本 功

長崎大学から五島の病院へ2年間行ってこいと言うことで、生れて初めての長い航路に船酔い烈しく、死ぬ思いで赴任した。その2年が7年となり、更に開業して10年となり、五島は私にとってオニの故郷になりつゝある。幸にロータリアン50人の知己を得、この輪を大切にして、医師の仕事を通じて五島の方々の健康に奉仕したいと思っている。
鬼岳を霧が走るや夏木立



嵩 則雄

私の入会は創立後2年目の2月と記憶しているが、早や10周年を迎えるに至り、その間色々ロータリーについて勉強させられましたが、今迄が一番難しく、判ったようで判らぬのが職業奉仕であろう。

入会当時は職業奉仕委員であったので、初めての仕事で全く面くらった。

奉仕には有形無形のものがあるが、無形の奉仕が如何に難しいか、価値判断にきめてがなく評価されにくいものであるかを、職業奉仕で痛切に感じた。



浦 雄一郎

立てばゴルフ、座ればマージャン、歩く姿はボーリングレジャーに現をぬかず仁が多い、反面、世界人口の4分の3は飢餓にあえいでいると聞かされては、ロータリー精神を振るい起こさざるをえないのは当然。旨いなー、旗の振り方が。失礼。例会場だけのロータリアンであってはならないと念じているのだが翠仙閣を出た途端に忘れ去る。馬鹿。ロータリアン。このまま、「友愛と奉仕」を忘れ、老タリアンと相成るのも癪だな。自戒しよう。



青山岩夫

チャーターメンバーとして10周年式典も盛会に終り11年を歩いている自分もロータリアンとして多少マンネリ化している感じがします。例会に出席する事に意義がある事を再認識し健康に留意して奉仕の理想を實行したいと願っています。



畑中一徳

「人生は芸術なり」言葉はある教団主の教えによるものであるが私のすきな表現詩であります。菓子作りに入ってから四十年になりますがその言葉を知って菓子作りも、人生芸術の一つと考える時亦楽しみがわきます。菓子屋をして良かったと思っております事は両陛下御来島の折自分が作った菓子をお召上り戴き又御帰りに六箱御買上げ下さった事です。今後こんな光栄に浴する事は自他共にないだらうと考える時この事を私の生涯を通じ又菓子屋として最も大切にして行きたいと思っております。



今村 伊之次

生年月日 T 11. 4 .29
 出生地 福江町下大津郷802
 現住所 福江市下大津
 職業 (株)今村組社長
 趣味 ゴルフ・釣
 家族 3人
 ロータリー歴 現会員増強委員



三浦 二男

物臭な私が、一年前ロータリアンとして入会以来、「奉仕」という行為につき猛反省させられている。即ち、雑草の刈取り、会議場作りなどにおける集団行動は、長い間机上の事だけに終始してきた私にとって、諸先輩達が黙々と行動されている姿を見て、これがロータリーの奉仕の精神かと勉強させられ、奉仕にも限界があるのだらうと迷いつつ、何時の日か、一人前のロータリアンになりうる日が訪れるであろうか、真に心許ない次第。



池田 敏郎

10年前、当クラブ認承状伝達式。福江の海と空は荒れに荒れた。船も飛行機もフイ。式典は一日延期された。その時の幹事だった私は、お前の精進が悪いからだと言われ、ひたすら恐縮した。そして10年目にまた幹事を拝名、創立10周年式典。またまた雨も雨のドシャ降り。ガバナーも大村空港に足止め。長崎北クラブの特別代表代理、脇山君の挨拶でも早速「雨幹事」と指摘された。私のロータリーの思い出は、この雨につきまといわれる事だろう。



才津 卯喜男

生年月日 T12 . 8 .30
 出生地 福江市江川町10番地10 現在地 ミカンマチ
 現住所 全上
 職業 タクシー業
 趣味 スポーツ・マーじゃん
 家族 妻 豊重 T12年 長男 憲生 S21年 長男嫁 千代子 S22年 長女 祥子 S23年 孫 砂織 S44年 孫 喜彦 S46年
 ロータリー歴 現親睦委員長



山田 和嘉

仕事から、長年曜日に関係なく過ぎて来たので、入会当初はとかく例会日を忘れ勝ちで一苦労した。カレンダーを色分けしたり、曜日つき柱時計の金曜を赤く色付けしたり、それでも家族の者から注意されてあわてて駈けだすこともあった。6年経った今ことさら意識しなくても金曜日のその時間には例会場に自然と足が向いている。5ケ年間無欠席を目前に、たった一回休んでしまったが、安堵した様な、取り返しのつかないことをした様な、複雑な気持である。



山下 昇

福江ロータリークラブ創立10周年記念行事に参加する事が出来、光栄の至りです。入会后2年足らずの私ですが、漸くロータリーとはどんなものであるか、漠然とした概念が理解出来たに過ぎません。毎日が仕事と雑用であわただしく過ぎ去る此の頃です。例会のわずか1時間ですが、何かを考え、何かを行動する、意義ある時間にすることが出来たらと思います。



中村 繁 春

今も脳裡に甦るのはチャーターナイトの感激の情景である。式典を明日に控え丹誠こめて設営を終ったその夜、気まぐれな一夜の暴風雨に無残にも我々の努力は水泡に帰した。又やり直し。式典を一日延期し福小の校庭で汗と泥にまみれてテントの張り直し。それだけに翌日沢山のビジターを迎え、高らかな開会の点鐘を聞いた時の感激の一瞬が今も鮮明に思い出される。今こゝに10周年を迎えるに当り、かつての日を想い起し誠に感無量である。



才 津 為 夫

本年は当クラブとして10年目に当り10年ひと昔と云いますが、

人間で云うなればやっとな青年に達した年頃であり、此処でもう一度原点に立ち返った新しい気持ちで、ロータリー精神を振るい起せ!!を目標とし、このためには先ず例会がロータリーの原動力を為すものとして、ともすると安易に形式化にならないように、会員が切磋琢磨し合い友情を深め真に充実した例会にしたいものと思ひます。



早 瀬 博 道

趣味を通じて、いささかでも地域社会に奉仕ができることは、たのしいものである。青年会議所が認証十周年記念事業として、石田城跡外堀の浚渫清掃を機会に愛鱗会の善意で、会員飼育の錦鯉多数を寄贈放流した。大勢の人に見守られながら悠々と遊泳する鯉群の中に吾が愛鯉をみつけた時の感激は優勝よりも嬉しいものである。善意と奉仕で綺麗に清掃された城跡の堀を汚さないよう動く宝石と呼ばれる愛鯉達が、どのように成長するか、毎朝の散歩がたのしいこのごろである。



北 島 千 代 福

早いもので、入会してもう7年目を迎えようとしている。

ロータリーはまず、出席から始ると言われるが職業柄努力しても欠席回数が多く、申訳ない次才。入会以来職業奉仕、社会奉仕、副幹事、S・A・A、社会奉仕委員長、職業奉仕、現職業奉仕担当して来たが、奉仕とは善意から出発するものでなければと思う。善意の輪をひろげ、よき友を得ることができるよう、ロータリーのよきではないだろうか。こんごも御指導をお願いしたい。



福 島 良 岡

「看板担ぎになるな」

之は、旧制佐賀高等学校々長であった島地威雄先生の言葉ですが、約25年たった今でも奇妙に脳裏に残っております。右肩に看板を担ぐと、看板より左側だけ見えて、右側は全然見る事が出来ない。即ち、視野の狭い男となるなという教訓と思ひます。吾々医師は、患者さんとか、医師仲間しか付き合いがなく、危なく「看板担ぎ」になる所を、ロータリーに入会して、色々な職種の人と接する事が出来、少しでも島地先生の教えにそえるものと喜んでいきます。



川 口 博 正

生年月日 S 3.1.22
出生地 福江市
現住所 福江市末広町1 TEL 2401
職業 まるかわストア一社長
家族 4人
趣味 ゴルフ
ロータリー歴 現職業奉仕委員長



真田 辰良

福江に赴任して、2年余りになるが、10周年記念式典に参加出来たことを光栄に思っている。いろいろ思いがけないことがあって、まだまだ社会勉強が足りないことを痛感している此の頃である。職場の若い人達の考えや行動の成長に役立ち、時宜を外さずアドバイス出来るような人間になりたいものである。充実した職場、働き甲斐のある職場作りに、意を払い、取引先と共に、地域の発展に少しでもお役に立てばと思っている。



才 津 恵 一

ロータリーは、会員同志が、誰とでもよく話し合い、相手の立場を理解し、助け合うことの出来る集いであると思う。そのなかで、私のような我儘な者でも結構居心地よく早くも今年で9年生になった。

私が入会したのは、今は亡き谷川会長のときでした。入会后間もなく竹子島で海水浴があり真名井さんと二人で風呂釜でビール冷やしに汗を流し、会長の御好意で大きい活きのよい石鯛を頂き、その刺身のお美味かったこと今でも忘れません。今後共御教導の程お願い致します。



山 本 鶴 男

ロータリーは出席から始まると云われますが、私は入会して6年、大半は出席委員に属し、人それぞれ環境の相違で、出席することの困難さを知らされました。

然し、出席することによって、貴重な卓話に接し、人生の指針に触れ、又親睦によって社会に奉仕する機会に恵まれることを知りました。今後は益々福江ロータリークラブを通じて、真面目なロータリアンでありたいと願っています。



平 山 禎 己

私が入会したのは10年前。当時は正直云って金曜日のくると何か苦になっていました。入会后初めての奉仕が、12月24日の慈恵院の慰問でした。その時、始めて、胸を打たれた光景。それは、あの子供達が私の扮するサンタクロースを心から喜こんで迎えてくれた時のあの喜びの小さな姿は、一生忘れる事が出来ません。そんな子供を見て始めてロータリーに入って良かったなと思いました。それ以来12月24日が待ちどうしくなりました。今日も福江クラブのサンタクロースで頑張ります。



真 崎 朝 義

世界共通の規約のもとに、国際的な社会奉仕クラブであるロータリークラブに入会して1年余。その間会員皆様の温い友情に育まれ、地域社会の奉仕活動に参加出来ますことを大変嬉しく思っています。

青い空に白球が吸いこまれるように飛んでいく。グリーンの上を球がスーと白線を引いて走る。ハンディ唯今24。まだまだ自慢ならぬ腕です。たまには家内と二人で仕事のことなど一切を忘れ、香ばしい山気を吸いながら若き青春にかえってプレイを楽しんでいます。



中 村 和 正

私は最年少者(当時34才)のチャーターメンバーの一員であるが、入会当初は全然面白くなく、何時辞めようか、辞めるには何かい、理由はないかと、そればかり考えて送った様に思います。然し何時のまにかロータリーの血に染り、理事、副幹事、幹事と仕事をやって参りました。又今度の10周年記念式典には6ケ年無欠席の表彰を受ける迄になってしまいました。

恐らく今後ともロータリーの一員として一生を送る事だろう。



才津 金人

人の一生で最も大切な事は恕である、これは孔子の有名な言葉であるが、他人への思いやりの心が人生で一番大切である事を教えている。入会以来10年間夢中ですごしたロータリーを振り返って見ると、ロータリーの奉仕とは他人への思いやりの一語につきるような気がする。この10年間あらゆる方々にお会い出来る機会を得られ私一人の社会では勉強出来ない事が極めて自然な形で吸収出来たロータリーに感謝している。10年を契機に初心にかえり精進を続けたいと思う。



倉 富 不二男

生年月日 S 6.8.11
 出生地 福江市中央町4-20
 現住所 全上
 職業 時計商
 趣味 マージャン・ハム
 家族 5人
 ロータリー歴 現親睦委員



福地 正登

年少の私も入会して早八ヶ年を過ぎ、多少ロータリーに、馴染むようになったこの頃です。変人と云われている私も、メンバーの皆様と例会や、事業行事を共にし、又はリクレーションを重ねるうちに、指導を受け影響され乍ら、常識人間に改造されつつある進行形の人間として、善導をお願い致したい。これからはクラブ活動を生涯教育の場として、自己修練の機会を支えられた者の務めを自覚しクラブ運動にも、企業活動にも充分生かして行きたい。



向原 正雄

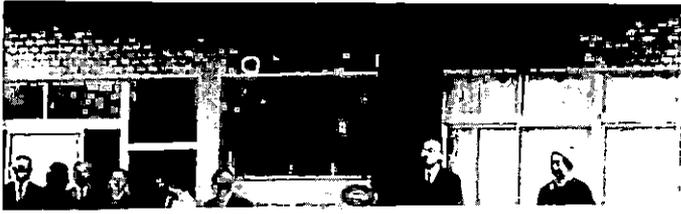
ハンデいは……0と答えることにしている。私のように楽しむゴルフであればハンデいは適当な数のところで低迷しているのがよいのだ。趣味はゴルフ。
 当クラブでの一番印象の深い思出は天皇皇后両陛下の巡幸を記念して福江港の玄関口に時計台を建てたことだ。菱形の五の島を形どった台座の上で時計が今でも貴重な時を刻み続けている。その時刻は未来へ輝やかしく発展して行く原動の時刻である。福江クラブのますますの御発展を願い今後とも御指導の程お願いします。



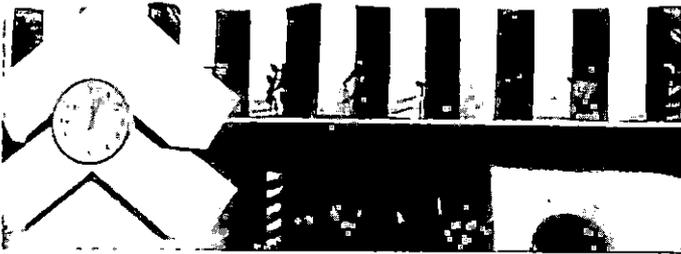
久保 浩助

28才県下最年少会員との大村地区大会での紹介を受け面映ゆかった事を思い出します。今でも当クラブきっての若輩には変り無きものの薬石効無く35才にして既に後頭部はすだれごしのお月様、2人だった子供も4人となり昔日の美青年?の面影や無し、これもきっと最多欠席者に与えられた罪と罰と自ら日々反省あるのみ。たゞこれからも力まず騒がず党中党を作る事なく流れにまかせて行けたら幸と考えております。宜敷くお願いします。

トピックス



◀ 長崎国体へ御出席の両陛下は、五島へもはるばる御巡幸になられた。写真は福江港ターミナルビルのお立台にだたれた両陛下。その手前の時計台は当クラブ第6代野田会長のとき建立された。



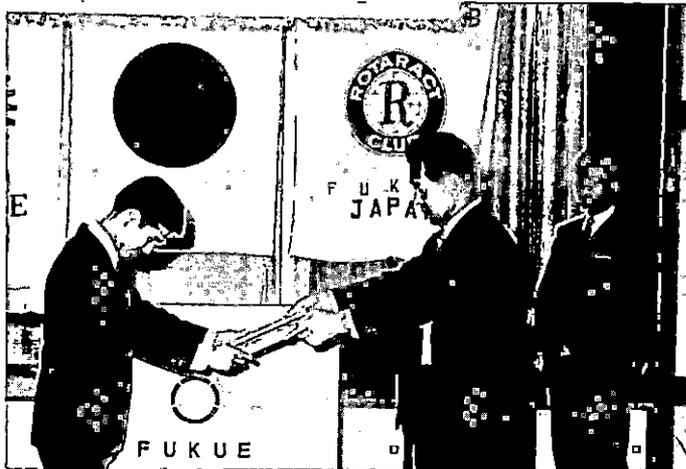
▼ 第7代松本規純会長は、会員総勢12名を引きつれて釜山ロータリークラブを訪問した。(井関御夫妻、有福君、西津君、宇本君、巖君、池田君、才津卯君、山田君、木場君、倉富君)



▲ 野田分区代理(1974~1975)と左は清島ガバナー。



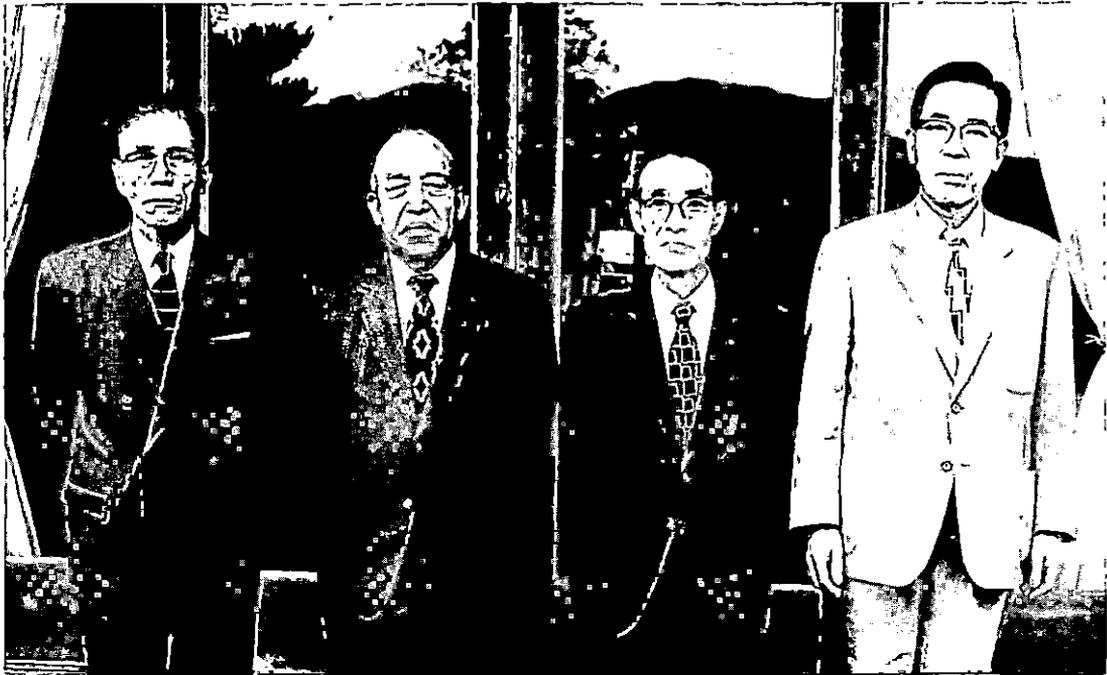
▼ 福江ローターアクトクラブ認証状を伝達する第8代中村繁春会長。



▲ 年次大会で挨拶する第7代松本規純会長

ポール・ハリス・フェロー表彰

おめでとう

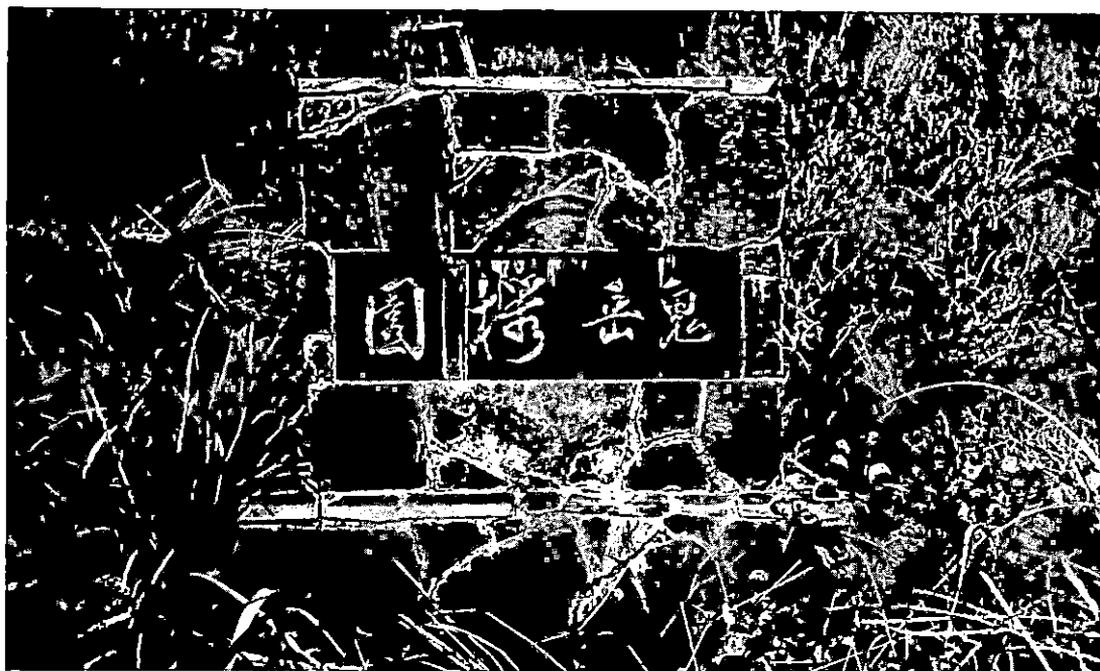


▲ 左より清瀧寛雄君、伊達仲一君、井関敏則君、野田久雄君。

財団寄付金の推移

年 度	会 長 名	率
1964～65 (39～40)	小林会長 (初代)	100%
1966～67 (41～42)	清瀧〃 (3〃)	200%
1968～69 (43～44)	井関〃 (5〃)	300%
1972～73 (47～48)	嵩〃 (9〃)	400%
1973～74 (48～49)	竹下〃 (10〃)	1,300%

鬼岳桜園造成について



簡単に十周年記念行事としての鬼岳桜園造成に就て経過を御報告申し上げます。

46年度の当クラブの継続事業としまして、この鬼岳桜園の造成に着手したのでありますが、其の発想の動機となりましたものは、皆様御承知のように当地には、長い冬の季節より開放されて楽しみに期待した春を迎えましても桜花爛漫という事には凡そ縁遠く他所の地区のように花見を楽しむという事も出来ず当市周辺の住民の方々は桜の花を楽しむ機会がなかったのであります。少し誇張になるかも知れませんが、桜の満開時かすかにかゝる一連の霞の風情、この佇いこそ真の私共日本人の心の故郷であり、心の糧でもあると思いますし、そんな地域環境を市民の多くの人が望んでおられたと思います。その皆さんの願いを幾らかでも叶える事が出来ればという意味を含めまして会員全員の賛同を得まして46年度中村会長の時期に予算の都合もありまして継続事業として発足したのであります。其の間現在の用地略々一町歩の市有地を市御当局より無償にて解放して戴き尚、県市庁よりも何かとアドバイスして戴きまして之に要する用地を確保することが出来ました。一方此の用地の旧慣使用権と云います灌木の伐採権並に採草権を古く昔から保有しておられました上大津の住民の方々からも善意の御理解と御協力を得まして何事もなく灌木伐採、ブルドーザーによる山肌の剝土等作業を終えまして46年度の作業を完了したのであります。当期予算額が42万円。次で47年度にクラブとして此の事業を十周年記念行事に切換桜百本を植樹しまして予算額20万円を振り当て、尚本年度桜百本を追植し、合計2百本の桜を植付けました次第であります。本年度は植樹以外に記念碑建設其の他の費用を加え35万円を計上致しまして3年間の日時を経て一応初期の計画を完了したのであります。関係御当局の御支援に依り真にさゝやかであります当クラブ会員一同の極めて素朴な願いをかけた此の桜園が無事成長し、市民の広場として充分効果を挙げることが出来たならば望外の幸と感ずる次第であります。

以上簡単であります経過報告と致します。

昭和49年5月18日

鬼岳桜園造成委員長 清 瀧 實 雄

年代別部外卓話者一覧表

	職 務	卓話者氏名	テ ー マ
昭和 39 年度	福江市議会議長	虎 島 和 男	福江市の都市計画事業について
	参議院議員	藤 野 繁 雄	
	長 崎 R . C	久保田 豊	
	五 島 支 庁	谷 川 支 庁 長	離島振興と地域総合開発について
		佐々野 利 彦	オリンピックの感想
昭和 40 年度	福江市観光課	松 園 課 長	五島観光の在り方、開拓目標について
	崎山中学校長	植 松 校 長	五島に於る植物、天然記念物について
		平 山 猛 夫	五島家を中心とした郷土史について
	福江中学校長	貞 方 三 好	日本の教育水準
	福江市税務課長	佐々野 誠	古代社会と五島
		〃	五島の倭寇
	五 島 支 庁	姫 野 支 庁 長	今後の五島開発について
昭和 41 年度	明星院住職	増 田 純 澄	
		山 下 巖 所 長	都市計画整理について
		田 口 市 長	市政今後の抱負
	福江測候所長	岡 部 正 勝	
	長崎北 R . C	青 山 武 雄	
	西南女学院長	W . H . ギャロット	
昭和 42 年度	県地方裁判所福江支部判事	秋 吉 重 臣	
	元東大理学部長	今 道 周 一	
	五 島 支 庁 長	原 田 淳	
昭和 43 年度		田 口 市 長	ヨガの実技
		川 端 春 汀	俳句の作り方
	宗念寺住職	福 島 義 範	「空」
	福江中学校長	崎 連	大昔の五島
	長崎地方法務局福江支局長	神 代 広 保	人権擁護

	職 務	卓話者氏名	テ ー マ
昭和44年度	福江警察署	渡辺交通係長	
		田口市長	両陛下をお迎えして
	長崎地方裁判所福江支部判事	境野 剛	
	福江市教育委員会社会教育課長	平山徳一	足もとを固めて
	五島支庁長	永元嘉之	五島の発展について
	福江小学校長	山田郁郎	五島の教育の基礎と改革等
昭和45年度	五島高等学校長	松尾善徳	高等教育の多様化
	日本美術院連盟会長	尾崎正義	美術のあれこれ
	福江商工会議所	山崎 始	下五島経済圏の人口変化
	九電長崎支部福江営業所	山口営業課長	電気記念日にちなんで
昭和46年度	福江市財政係長	塩塚久男	福江市財政について
	玉ノ浦町	藤原弁止	油症について
	五島支庁	大保支庁長	五島地域発展の方法
昭和47年度	五島文化協会理事	平山猛夫	五島家居城の改革
	福江消防本所次長	坂谷芳郎	火災予防について
	福江警察署	崎村係長	交通安全について
	福江市社会教育課長	平山徳一	青少年の意識調査から
昭和48年度	十八銀行常務	森本宗一郎	今日の経済金融情勢について
		松下神父	
	長大教授	河内貫一	直面する日本経済の現状と今後の経済動向について
	九電長崎支部福江営業所	町田所長	
	福江測候所長	黒木義秋	



谷川儀七君

当クラブチャーターメンバーであり、初代副会長、二代会長を務められました。当クラブきってのロタキチ（ロータリー気遣いの略称）であり、ロータリーをこよなく愛した人でしたが、昭和42年11月病いのため他界されました。



松尾政之君

昭和39年8月十八銀行福江支店長として赴任され全月10日当クラブに入会されました。クラブ創立3年目の昭和41年7月より三代幹事に就任され所謂クラブの歯車として奉仕されましたが不幸にも同年11月病いのため他界されました。

会 員 役 職 一 覧 表

会 員 名	入会年月日	(昭和39年度)	(昭和40年度)	(昭和41年度)	(昭和42年度)
		1964.3	1965	1966	1967
青 山 岩 夫	39.3.12	プログラム	理事職業奉仕(長)	S.A.A.兼副幹事 幹事41.11~	国 際 奉 仕
有 福 勇	39.10.1	広 報	広 報	職 業 奉 仕	社 会 奉 仕
井 関 敏 則	39.3.12	会 員 選 考	親 睦	プログラム	国 際 奉 仕
池 田 敏 郎	39.3.12	理 事 ・ 幹 事	社 会 奉 仕 (長)	雑 誌 広 報	親睦兼社会奉仕
今 村 伊之次	47.9.21	—	—	—	—
石 井 勇	48.7.13	—	—	—	—
宇 本 功	46.1.8	—	—	—	—
浦 雄一郎	47.9.21	—	—	—	—
大 淵 貞 雄	45.8.7	—	—	—	—
川 口 博 正	44.1.17	—	—	—	—
清 瀧 實 雄	39.3.12	理事社会奉仕(長)	理 事 ・ 副 会 長	理 事 ・ 会 長	職 業 分 類
北 島 千代福	42.9.29	—	—	—	社 会 奉 仕
久 保 浩 助	44.1.3	—	—	—	—
倉 富 不二夫	45.8.7	—	—	—	—
佐々野 静 衛	39.3.12	職 業 分 類	出 席	雑 誌 広 報	理 事 ・ 副 会 長
佐々野 利一郎	41.7.1	—	—	プログラム	ロータリー情報
才 津 金 人	39.3.12	雑 誌	雑 誌	職 業 奉 仕	理 事 ・ 幹 事
才 津 恵 一	40.9.7	—	会 員 選 考	会 務 奉 仕 (長)	雑 誌 (長)
才 津 為 夫	41.11.8	—	—	雑 誌 会 報	プログラム
才 津 卯喜男	43.8.9	—	—	—	—
真 田 辰 良	47.7.28	—	—	—	—
佐々野 源一郎	49.4.19	—	—	—	—
伊 達 仲 一	39.3.12	親 睦	会 員 選 考	理事職業奉仕(長) 兼 会 員 選 考	理 事 ・ 会 長
嵩 則 雄	41.4.1	—	—	職 業 奉 仕	会 員 選 考

(昭和43年度) (昭和44年度) (昭和45年度) (昭和46年度) (昭和47年度) (昭和48年度)

1968	1969	1970	1971	1972	1973
職業奉仕兼 会員推せん	プログラム(副) 兼社会奉仕	広報(長)	S・A・A	職業奉仕	親陸
理事・会務奉仕	職業分類(長)	会員推薦兼親睦	職業分類	青少年ローターア クト兼職業分類	職業分類
理事・会長	シニアアクティブ会員 会員選考	国際奉仕	職業	ロータリー財団(長)	ロータリー財団(長)
雑誌会報(長)	親睦(副)兼 雑誌会報	理事会務奉仕(長)	国際奉仕(長)	国際奉仕	理事・幹事
—	—	—	—	親睦	会員増強
—	—	—	—	—	会員増強
—	—	職業奉仕	国際奉仕	理事・幹事	広報(長)
—	—	—	—	国際奉仕	親睦
—	—	職業奉仕	青少年	会員増強	職業奉仕
職業奉仕	プログラム 兼社会奉仕	プログラム(長)	職業奉仕	S・A・A	理事職業奉仕(長)
会員選考(長)	ロータリー財団(長)	社会奉仕	ロータリー情報(長)	会員選考・ロータリー公 園・建設特別委員長	社会奉仕
社会奉仕	理事副幹事兼プ ログラム兼広報	S・A・A	社会奉仕	理事社会奉仕(長)	職業奉仕
社会奉仕	国際奉仕	社会奉仕	プログラム	青少年ローターアクト	職業奉仕
—	—	親睦	親睦(長)	社会奉仕	国際奉仕
国際奉仕	会員選考(副)	社会奉仕	社会奉仕	ロータリー情報	ロータリー情報
理事国際奉仕(長)	職業奉仕	会員選考(長)	親睦	理事・副会長	青少年ローターアクト
理事職業奉仕(長)	ロータリー情報(長)	職業奉仕(副)兼 ロータリー情報	会員拡大(長)	理事国際奉仕(長)	理事会務奉仕(長)
理事・副幹事	理事・幹事	雑誌会報	理事会務奉仕(長)	雑誌会報	雑誌会報兼広報
会員選考	親睦(長)	親睦	親睦兼会員選考	親睦(長)	職業分類
親睦	プログラム(長)	親睦(長)	職業分類	親睦兼会員増強	親睦
—	—	—	—	雑誌会報	会計
—	—	—	—	—	親睦
—	広報(長)兼 会員選考	ロータリー財団	青少年奉仕(長) ローターアクト諮問(長)	会員選考(長)	青少年ローター アクト奉仕(長)
理事社会奉仕(長)	理事会務奉仕(長)	理事・幹事	ロータリー情報	理事・会長	会員選考(長)

会 員 名	入会年月日	(昭和39年度)	(昭和40年度)	(昭和41年度)	(昭和42年度)
		1964.3	1965	1966	1967
竹下利之右衛門	43.5.10	—	—	—	親 睦
豊 増 富四郎	39.8.10	出 席	親 睦	出 席	プログラム
中 村 繁 春	39.3.12	社 会 奉 仕	理 事 ・ 幹 事	理 事 社 会 奉 仕 (長)	S ・ A ・ A
中 村 和 正	39.3.12	雑 誌	雑 誌	社 会 奉 仕	理 事 ・ 副 幹 事
西 津 繁 矢	41.11.8	—	—	社 会 奉 仕	職 業 分 類
野 田 久 雄	39.3.12	プログラム	出 席	情 報	職 業 奉 仕 (長)
早 瀬 博 道	42.9.29	—	—	—	社 会 奉 仕
畑 中 一 徳	47.3.3	—	—	—	—
平 山 禎 己	39.3.12	広 報	S ・ A ・ A	社 会 奉 仕	社 会 奉 仕
福 地 正 登	43.2.10	—	—	—	社 会 奉 仕
福 島 良 岡	47.9.21	—	—	—	—
堀 本 一 造	41.11.8	—	—	親 睦	職 業 奉 仕
松 岡 三 十 郎	39.3.12	親 睦	職 業 分 類	職 業 分 類	広 報
眞 名 井 六 三	39.3.12	職 業	青 少 年	S ・ A ・ A	出 席
松 本 規 純	39.3.12	情 報	理 事 会 務 奉 仕 (長)	理 事 ・ 副 会 長	雑 誌 編 集
眞 崎 朔 義	47.9.8	—	—	—	—
三 浦 二 男	48.7.6	—	—	—	—
向 原 正 雄	42.9.8	—	—	—	情 報
山 下 弥 太 郎	39.3.12	理 事 会 務 奉 仕 (長)	プログラム	社 会 奉 仕	理 事 会 務 奉 仕 (長)
山 口 七 之 助	43.1.10	—	—	—	会 員 選 考
山 田 和 嘉	43.7.5	—	—	—	—
山 本 鶴 男	44.2.7	—	—	—	—
山 下 昇	47.9.21	—	—	—	—

(昭和43年度)	(昭和44年度)	(昭和45年度)	(昭和46年度)	(昭和47年度)	(昭和48年度)
1968	1969	1970	1971	1972	1973
親 睦	会員選考(長)	親 睦	理事・副会長	会員選考・10周年記念行事計画委員長	理事・会長
S・A・A	出席(副)兼 国際奉仕	S・A・A兼出席	出 席	副S・A・A 兼 親 睦	出 席
ロータリー情報(長)	理事・副会長兼 ロータリー情報	雑誌会報	理事・会長	国際奉仕	雑誌会報(長)
プログラム(長)	理事国際奉仕(長)	理事国際奉仕(長)	理事・幹事	職業奉仕	S・A・A副幹事
職業分類(長)	社会奉仕	会員選考	会員選考(長)	会員増強(長)	国際奉仕
理事・副会長 会員推せん(長)	理事・会長	ロータリー情報(長)	広 報 (長)	雑誌会報(長)・10周年記念 雑誌編集委員長	才10分区代理
出 席 (長)	雑誌会報(長) 兼 社会奉仕	雑誌会報(長)	青少年奉仕	プログラム(長) 兼 社会奉仕	理事・社会奉仕
—	—	—	—	プログラム	親 睦 (長)
職業分類	社会奉仕(副) 兼 親 睦	理事社会奉仕(長)	副幹事社会奉仕	理事職業奉仕(長)	職業奉仕
社会奉仕	出 席	国際奉仕	プログラム	青少年ローターアクト	プログラム(長)
—	—	—	—	プログラム	職業奉仕
プログラム	会員推せん(長)	職業分類	社会奉仕(長)	出席兼社会奉仕	社会奉仕
広 報	広 報 (副) 兼 会員推せん	理事・副会長	社会奉仕	広 報 (長)	会員選考
職業奉仕	会員推せん(副)	職業分類(長)	職業分類(長)	職業分類(長)	親 睦
一 事・幹事	雑誌会報(副) 兼 職業分類	理事・会長	国際奉仕	理事クラブ奉仕	ロータリー情報
—	—	—	—	社会奉仕	社会奉仕
—	—	—	—	—	会員選考
社会奉仕	社会奉仕(長)	社会奉仕	出 席 (長)	職業奉仕	出 席
青少年奉仕(長)	ロータリー情報 (副)兼職業奉仕	会員推せん(長)	ロータリー情報	ロータリー情報(長)	理事・副会長兼 ロータリー情報(長)
職業奉仕	職業奉仕(長)	職業奉仕	職業奉仕	広報兼社会奉仕	職業分類
出 席	S・A・A兼出 席兼雑誌会報	理事職業奉仕(長)	雑誌会報兼 職業奉仕	副幹事兼職業奉仕	プログラム
出 席	社会奉仕	出 席	会員拡大	出 席	社会奉仕
—	—	—	—	職業奉仕	理事・国際奉仕

會 員 名 簿

氏 名	生 年 月 日	業 分 類	事 業		所 在 地		自 宅
			名 称	職 名	所 在 地	TEL	
井 関 敏 則	M. 35. 3. 22	シニア・アクトケア(病院)	井 関 医 院	院 長	中央町7	2505	中央町1 4321
竹下利之右衛門	36. 2. 24	弁 護 士	竹下法律事務所	所 長	中央町8-1	3721	〃
佐々野 静 衛	37. 8. 23	シニア・アクトケア(税理士)	佐々野税理事務所	所 長	唐人町	2554	〃
佐々野 利 一 郎	37. 9. 16	シニア・アクトケア(旅館)	錦 荘	代 表	錦町3-1	3667	〃
松 岡 三 十 郎	38. 12. 16	シニア・アクトケア(木材)	(有)松岡材木店	社 長	新浜町	3515	城山町 3046
有 福 勇	41. 2. 23	生 命 保 險	日本生命福江支店	参 与	新浜町	2054	〃 4338
大 淵 貞 雄	42. 6. 1	自 動 車 修 理 業	(有)五島グイハツ	社 長	池田町54	5161	中央町 3317
西 津 繁 矢	43. 7. 1	建 築	(株)西津建設	取 締 役	三尾野町1301	4161	〃 2474
佐々野 源 一 郎	43. 10. 10	建 設 業	(株)栄進工業	代 表 取 締 役	福江町1384	3363	堤町2017 3637
清 瀧 實 雄	43. 12. 2	石 油 配 布 医 生	(株)神田商会	社 長	新浜町	(代)4165	〃 3637
野 田 久 雄	44. 12. 17	歯 科 医 生	野 田 齒 科 院	院 長	中央町-4	2257	幸町1-2 4376
豊 増 富 四 郎	T. 1. 11. 13	ホ テ ル 業	(株)五島観光開発翠仙閣	支 配 人	池田町2-1	2161	向町1163 2918
堀 本 一 造	3. 10. 15	林 業	(有)五島チップ	社 長	木場町	3638	〃
伊 達 仲 一	4. 1. 16	鋳 業	(株)田尾鋳山	社 長	富江町田尾	6(09598) 1158	〃
山 下 弥 太 郎	5. 6. 3	革 袋 物 及 鞆 小 売 業	(名)さのや	社 長	栄町4	2061	〃
山 口 七 之 助	5. 12. 25	牛 乳 配 布 業	五島乳業協同組合	理 事 長	三尾野町	3026	籠瀬町 2517
眞 名 井 六 三	8. 3. 30	建 築 材 料 配 布 業	(有)眞名井材木店	社 長	新浜町19	3471	〃
石 井 勇	8. 7. 5	耳 鼻 咽 喉 科 医 生	(株)五島鋳山五島鋳業所	所 長	増田町	3141	大冠町151 3354
松 本 規 純	8. 10. 5	病 院	松本耳鼻咽喉科医院	院 長	池田町	2838	〃
宇 本 功 雄	9. 5. 14	眼 科 医 生	宇本内科小児科医院	院 長	末広町7	2827	〃
嵩 則 雄	9. 21	眼 科 医 生	嵩眼科医院	院 長	末広町6	2138	〃
浦 雄 一 郎	9. 23	外 科 医 生	浦外科医院	院 長	栄町9	2706	〃

青山岩夫	畑中一徳	今村伊之次	三浦二男	池田敏郎	才津卯喜男	山田和嘉	山下昇	中村繁春	才津為夫	早瀬博道	北島千代福	福島良岡	川口博正	真田辰良	才津恵一	山本鶴男	平山禎己	眞崎朔義	中村和正	才津金人	倉富不二男	福地正登	向原正雄	久保浩助
10.10.10	10.11.30	11.4.29	11.12.20	12.2.22	12.8.30	14.2.6	14.7.18	14.8.15	S.2.4.1	2.4.14	2.9.5	2.10.23	3.1.22	3.1.27	3.2.14	3.3.25	4.2.18	4.11.1	4.10.1	4.12.10	6.8.11	7.6.8	8.2.6	14.6.29
電気器具配布	菓子製造	港湾工事	銀行業	洋服仕立業(婦人服)	タクシ業	建築設計	整形外科医	鉄鋼配布	道路建設	司法書士	金物小売	内科医	食料乾物配布	銀行業	印刷経営	履物配布	セメント配布	砂及び砂利配布	薬局	繊維配布	時計小売	文房具及事務用品配布	自動車配布	バス事業
(有)青山電機商会	御菓子司はたなか	(株)今村組	(株)十八銀行福江支店	洋装店モード	西海タクシ業	山田建築設計事務所	山下外科医院	(株)山一資材	(株)才津組	早瀬司法事務所	北島金物店	福島内科医院	まるかわストア	(株)親和銀行福江支店	(有)才津印刷所	山本履物店	(有)平山木材商事	(株)眞崎商店	福江薬局	(株)マルイ	倉富時計店	ふくちや	(有)五島スバル商会	(有)五島バス
社長	社長	社長	支店長	代表	社長	所長	院長	社長	社長	所長	社長	院長	社長	支店長	専務	社長	専務	代表	社長	代表	代表	専務	社長	社長
中央町6	中央町7	福江町1416	中央町5	中央町4-35	江川町10-10	新浜町19-95	幸町1	新浜町	中央町7-11	開田町	江川町5	末広町4	末広町1	栄町3	栄町6-14	中央町5	栄町8-3	栄町1	中央町5-11	中央町5-4	中央町4	中央町6-25	紺屋町	新浜町
3145	3346	3348	2131	2610	5131	2241	3520	5135	4125	3218	2548	2276	2401	2151	4171	2027	3111	4121	2733	4105	3473	3116	2591	2171
〃	〃	下大津	西町346	〃	〃	〃	〃	〃	〃	末広町	〃	〃	〃	仲町97	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	木場町
〃	〃	3064	3359	〃	5132	3570	〃	5136	〃	2940	〃	〃	〃	2224	4172	〃	〃	〃	2008	〃	〃	〃	2592	2717

ロータリークラブ10周年を祝う

福江ローターアクト

会長 太田 義之

ロータリー会員の皆様方十周年おめでとうございます。

ローターアクト会員一同心より御祝申し上げます。

去る5月に行なわれました十周年記念式典を我々ローターアクトクラブがお手伝い出来ました事は、この上ない喜びだと思ふのであります。十周年のかがやかしい歴史は、鬼岳の「さくら」公園の完成となって現われています。それにもまして、私達がおどろいた事は、RC会員の中で結成以来十年間4名の方が、例会無欠席で表彰を受けられた事でありました。私達ローターアクトも46年6月に仮結成以来三周年を迎える事が出来ました。

当時、私も観光ビルはたなかに、チャーターメンバーのひとりとして、ローターアクトクラブが理解出来ないまま出席致しておりましたが、後で聞いてみますと、皆んながそうだった様です。私は、集団見合の様な気さえしていました。

ローターアクトが「誕生」出来したのは、当時の嵯会長、伊達諮問委員長及び諮問委員の方々をはじめRC会員の熱心な御支援と御助力があったからであります。

結成以来、初代会長を初め先輩会員のひとりひとりが智恵をしぼってここまで成長させてくれたクラブは、ロータリー（輪）になって力強く活動しています。

我々は、このクラブを停滞又は後退させてはいけません。このクラブのもっている意義を会員ひとりひとりが理解し、自分の生活の中に取り入れると共に、ローターアクトクラブをもっともっと前進させることが必要だと思ふし、そうすることがロータリーアンへの恩返しにつながるのだと思ふます。

私がこのクラブの四代目会長になって最初に言ったことは、「例会及びその他の集会がある場合において、出欠連絡の徹底、欠席する場合は、自分の所属の委員長に必ず連絡するように……」と。それは、要するに人に迷惑をかけないと言うことであります。まだまだ、この点が不徹底のように思ふます。我々が大きく前進するためにも、このような小さな事から守って行く必要があり、アクト（活動）して行く上に大切な事であります。自己の修練なのです。例会においても、また例会外の早朝清掃、これらを少しでも自分自身の社会生活の中に生かしましょう。

そうすることが、ローターアクトの主旨である「地域社会に奉仕する事」につながると信じます。我々ローターアクトクラブも、もっともっと輪を大きくし、ロータリーアンの皆様の期待を裏切らないよう努力するつもりです。

最後に、福江ロータリークラブが増々大きく栄える事をお祈り申し上げます。

会 員 紹 介



太田 義之
(会 長)

S . 21 . 11 . 23
スポーツマン 一見プレイボーイ 特に卓球は右にでるものなし いつも RAC のリーダーシップ



山口 吉一
(副 会 長)

S . 27 . 11 . 18
きざなヤングマン
テニスの名選手



友川 弘
(幹 事)

S . 23 . 4 . 29
一見直立不動の紳士である 二口入れば特にどじょうすくいはなとり?



磯 永 君 子
(会 計)

S . 28 . 1 . 7
キミコイシ その名を呼べば アクトもさわやか!



中村 康 弘
(社会奉仕委員長)

S . 26 . 8 . 5
たよれる二枚目半
未来のネオン街 音楽祭
歌謡大賞間違いなし



出口 博 子
(社会奉仕)

S . 24 . 11 . 13
患者に親切
ほがらか受付嬢



峰 一 洋
(社会奉仕)

S . 24 . 6 . 4
カメラをもったらこわい存在



瓦 喜 人
(社会奉仕)

S . 27 . 11 . 9
福江の生沢哲
一口入ると調子にもなります



加藤 千代子
(社会奉仕)

S . 29 . 5 . 11

農協のマスコットガール
おとなしくて気のやさしい人



萩原 孝子
(社会奉仕)

S . 28 . 4 . 8

ブルのごとくたくましく
はありません ダンプの
ごとく強くはありません
だって女の子なんだもん



岩下 幸雄
(クラブ奉仕委員長)

S . 21 . 7 . 5

野球につよしゴルフに強
し ボーリングにつよし
家へ帰れば二児の よき
パパ



畑中 康弘
(クラブ奉仕)

S . 22 . 7 . 27

福江の裏街道を行く プ
ラックマン 天才的なパ
ンドマン
得意な楽器ドラム



藤原 善栄
(クラブ奉仕)

S . 22 . 8 . 28

おしのきく男 新婚ホヤ
ホヤ日夜ケアチャンの為
悪戦苦闘
二世の顔早くみせて



御厨 敏勝
(クラブ奉仕)

S . 25 . 8 . 12

諫早からかけつけた助っ
人 夜はオフクロのみそ
汁が恋しい……



大浜 豊美
(クラブ奉仕)

S . 29 . 1 . 29

愛染かつらを歌いつ、今
日も回診に回ります 早
く……のような人見つか
るように



貞方 藤好
(職業奉仕委員長)

S . 22 . 3 . 25

福江R・A・Cきっての美男
子 歌がうまくて酒宴の
司会は玉置さんも負けま
す 女に好かれる要素を
多分にもってる人だけド
グメなんです ホレでも
彼は一児のパパなんです



青山 静子
(職業奉仕)

S . 28 . 6 . 4
ふるえています 体が小
さくふるえています だ
けど電気のせいなので
だれかコンセントを切っ
て!



渡辺 理恵子
(職業奉仕)

S . 24 . 9 . 30
無類の読書好き
踊りは花柳流まな弟子



山田 恵子
(国際奉仕委員長)

S . 23 . 6 . 20
五島玄関の職場で観光客
相手に悪戦苦闘 五島の
イメージこわさないよう
に気がつかってるんだも
ん



千代田 貞 男
(国際奉仕)

S . 23 . 10 . 20
車のこわされたのを再生
する技術の持ち主 私の
顔も修理できないかしら



向原 恵子
(国際奉仕)

S . 28 . 9 . 4
常にジット何かに耐えて
るようだが 仲々多感な
女性で一す



平山 正治
(社会奉仕)

S . 27 . 11 . 11
一見ふあいそうだが気
をゆるすと月にもものぼ
る勢いで話します あ
んまり悪のりしないで
ネ



近藤 富美子
(クラブ奉仕)

S . 27 . 8 . 24
ニューフェースで一す
早く会の空気になれたい
です みなさんヨロシク



道辻 京子
(クラブ奉仕)

S . 26 . 10 . 5
同じくニューフェースで
す 皆様に迷惑かけない
ようにがんばります
ヨロシクお願いたく候

福江ローターアクトクラブのあゆみ

- 昭和46年 6月18日
翠仙閣に於いて仮結成式
チャーターメンバー 男11名 女10名
- 昭和46年 7月 2日
福江ローターアクトクラブ記念すべき
才1回例会
- 昭和46年 8月 1日
会員親睦の海水浴 大泊海水浴場
- 昭和46年 9月15日
養老院慰問（松寿園）
花ピン 造花 その他自分の思い思いの物を贈る。
- 昭和46年 9月26日
才2回長崎地区懇親会
青少年の天地（佐世保） RCより竹下先生 RCより太田・畑中出席 他クラブとの交流の始まり
- 昭和46年10月11日
福江まつり市民総おどり参加
- 昭和46年11月27日
才1回チャリティダンスパーティ
- 昭和46年12月23日
慈恵院慰問 恵まれない子供達にクリスマスプレゼント
- 昭和47年 1月25日
成人者とローターアクトの集い
成人者を迎えて成人になった感想等を話し合う
- 昭和47年 3月12日
長崎地区懇親会（諫早商工会議所）
- 昭和47年 4月30日
福江ローターアクトクラブ認証状伝達式
- 昭和47年 7月 1日
才4回長崎地区懇親会（香珠子海水浴場）
参加クラブ 長崎・諫早・佐世保・福江
- 昭和47年 7月 7日
ネパール結核患者の救援として古切手送付
- 昭和47年 7月29日
天草水害見舞カンパ（市内街頭）
- 昭和47年 8月26日
RACガバナー公式訪問（川内野ガバナー）
- 昭和47年 9月 3日
才1回FYCヤングフェスティバル参加
生き甲斐、郷土愛等について討論
- 昭和47年10月10日
玉ノ浦油症患者救援バザー（十八銀行前）
- 昭和47年11月25日
才2回 チャリティダンスパーティ
- 昭和48年 1月20日
才2回成人者とローターアクトの集い
（懇親会・ボーリング）
- 昭和48年 3月31日
才5回長崎地区懇親会（副会長外5名）
（長崎）

ローターアクトのあゆみ

- 昭和48年4月15日
統一週間活動（献血・市内清掃）
- 昭和48年5月19日
才4回 370区ローターアクト年次大会
（小倉） 4名参加
- 昭和48年7月8日
370区会長、幹事会（福岡）
幹事他1名出席
- 昭和48年9月2日
会員のバレーボール大会（箕岳）
滝見学（岐宿）
- 昭和48年10月14日
チャリティバザー（十八銀行福江支店前）
FYCヤングフェスティバル参加（福江小グ
ランド）
- 昭和48年11月18日
FYC当クラブの担当行事、末広公園の早
朝掃除 唐船の浦老人クラブ慰問
- 昭和48年12月1日
チャリティダンスパーティ（福江市農協
2階ホール）
- 昭和48年12月22日
長崎地区懇親会（長崎住友生命ビル）
4名出席
- 昭和48年12月23日
慈恵院慰問
- 昭和49年1月19日
成人者とローターアクトの集い（五島バ
ス） ボーリング・懇親会
- 昭和49年2月11日
シンガポール研修旅行出発（畑中君）
- 昭和49年4月20日～21日
370区R・A・C年次大会（諫早）11名参加
- 昭和49年5月18日
ロータリー10周年記念式典出席（国際会館）
- 昭和49年6月22日
長崎地区懇親会（佐世保青少年の天地）
4名参加

トピックス



◀ 昭和48年10月14日
チャリティバザー店開きして1時間で売れてしまった。



▲ 昭和49年1月19日
成人者とロータリーアクトの集い。
(於五島バス)

▼ 4月20・21日
370区RAC年次大会。(諫早)



▼ 48年12月 忘年会。



▼ 昭和49年5月 ロータリー10周年にて。





▲ 上左 昭和46年6月18日

翠仙閣に於いて仮結成式。

上右 昭和46年8月1日

会員親睦の海水浴 大泊海水浴場。



▲ 昭和46年9月15日 養老院慰問。(松寿園)



▲ 昭和46年11月27日

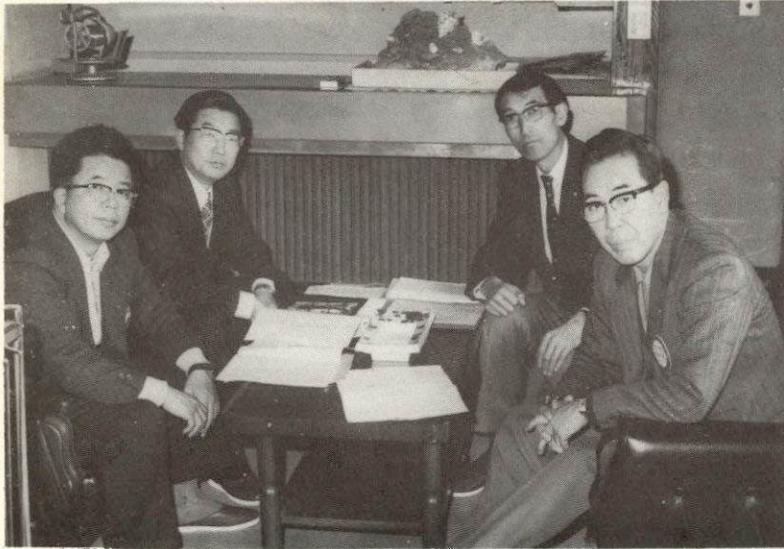
第1回チャリティダンスパーティ。



◀ 昭和46年12月23日

慈恵院へクリスマスプレゼントを持って訪問、プレゼントを開いて大喜びしている子供達。

編 集 あ と が き



昭和50年初春にあたり、皆様のお手許に、当クラブ10年史を、お届けすることができ、私共編集委員一同、多少なりとも責任を果たすと喜んでおります。

昭和49年は、わが福江ロータリークラブ創立10周年にあたり、記念事業の一つとして、本史の編集が計画され、10周年記念雑誌編集委員会が結成発足致しました。

当初より、出来るだけ、写真も豊富に掲載して、読んで、見て、楽しく、しかも記録性を生かしたものと編集に着手したものの、初期の年代の写真集めが、はかどらず、一部間に合わせとなったことを、お詫び致します。

編集に際して、歴代の幹事であられた編集委員各位、とくに、山田和嘉君、才津恵一君、真田辰良君に、大変なお手数をかけ恐縮に存じております。

本小史が過去10年の当クラブの活動をいささかでも収録した記念物として、各位のお手許に永く保存していただければ、まことに望外の幸せと存じます。

最後に、本史編集期間中に、会員各位から寄せられた暖かいご協力に対し衷心よりお礼を申し上げます。

昭和50年

福江ロータリークラブ10周年記念雑誌

編集委員長 **野田久雄**記



福江ロータリークラブ